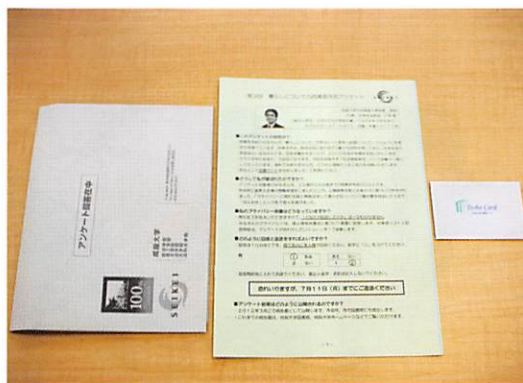


作業風景



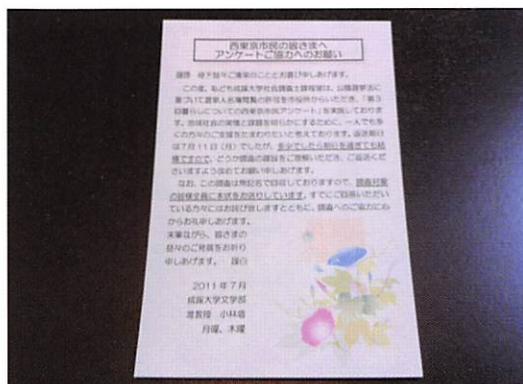
社会調査士課程室



返信封筒、調査票、謝礼



発送前の調査セット



督促状



西東京市役所保谷庁舎



授業



質問をつくる



市役所でサンプリング



送付セットをつくる



データを入力する



分析する



初恋の仮装

履修者



仲江川綾乃班



斉藤まゆ子班



長谷川由里班



知久朋子班



中村美咲班



堀澤明子班



林頼佳班



班長たち



小林盾准教授



渡邊大輔助手



成蹊大学社会調査実習 2011 年度報告書
——第 3 回 暮らしについての西東京市民調査——

成蹊大学社会調査士課程 監修

小林盾、渡邊大輔 編集

目 次

第Ⅰ部 この調査について

A 調査の概要	小林盾、渡邊大輔	1
B 統計用語	小林盾	9
C 履修者一覧		12

第Ⅱ部 調査結果

地域について

第 1 章 大学への要望	仲江川綾乃班	13
第 2 章 防災	斉藤まゆ子班	17

ライフスタイルについて

第 3 章 文化活動	長谷川由里班	21
第 4 章 若さ	知久朋子班	25
第 5 章 飲み物	中村美咲班	29
第 6 章 初恋	境澤明子班	33
第 7 章 出会い	林頼佳班	37

第Ⅲ部 資料

A 基礎集計表、平均の比較、相関係数	41
B 自由回答	73
C 調査票	75
D 督促状	84

はじめに

本書は、「第3回暮らしについての西東京市民調査」の報告書です。成蹊大学文学部現代社会学科の「社会調査実習」という授業の一環として、2011年7月に東京都西東京市で実施しました。こうした調査は2006年度にはじまり、今回が6回目となります。

調査では、人びとが暮らしや地域についてどのように考えているのかを、明らかにすることを目的としました。そこで、成蹊大学が隣接する西東京市で、22～69歳の市民500人を選挙人名簿から無作為に選んで対象として、郵送調査を行いました。有効回収数294人、有効回収率59.5%です。

授業は、教員2名と学生で進めました。社会調査士課程の実習科目でもあり、全員が課程履修者でした。学生は関心のあるテーマごとに班に分かれて、調査票作成からデータ分析まで行います。毎週宿題が出るため、授業時間外での活動のほうが長かったようです。

以下は、「この調査について」「調査結果」「資料」という3つの部で構成されています。調査結果では、西東京市の人びとの姿を、さまざまな角度から浮かびあがらせることを目指しました。今回西東京市を事例として得られた知見は、地域活性化への課題など、他の地域でも当てはまることがあるかもしれません。今後も成蹊大学社会調査士課程では、同様の調査を続けていき、成果を地域社会に積極的に還元していきたいと考えています。

この調査を実施し、報告書を作成するにあたって、多くの方々からご協力いただきました。はじめに、回答してくださった方々に深く感謝いたします。選挙人名簿の閲覧では、西東京市選挙管理委員会の方々にお世話になりました。

成蹊大学文学部の先生方（とりわけ現代社会学科の先生方）、高瀬正弘氏、菅谷真弓氏、十文字利江氏、熊谷秀城氏、田嶋優氏はじめ成蹊大学教務部の方々には、社会調査士課程の運営環境を整えていただきました。成蹊学園総務部広報課の方々には、写真を提供していただきました。報告書の作成では小宮智宏さんに手伝ってもらいました。記して感謝いたします。

なお、この報告書は西東京市役所、市内図書館、成蹊大学図書館、成蹊大学ホームページでもご覧いただけます。

2012年1月 成蹊大学社会調査士課程

成蹊大学文学部現代社会学科 准教授 小林盾

成蹊大学文学部現代社会学科 非常勤助手 渡邊大輔

この調査について A 調査の概要

小林盾、渡邉大輔

第 1 節 調査の概要

(1) 調査名

第 3 回（2011 年）暮らしについての西東京市民調査。略称は 2011 年西東京市調査。

(2) 調査実施者、調査実施責任者

実施者：成蹊大学社会調査士課程。

実施責任者：小林盾（成蹊大学文学部現代社会学科 准教授）、渡邉大輔（成蹊大学文学部現代社会学科 非常勤助手）。

(3) 調査方法と調査期間（詳細は第 4 節参照）

郵送調査を 2011 年 6/30（木、調査票発送）～8/12（最後の調査票到着）におこなった。返送期限は 7/11（月）。督促状を 7/7（木）に発送。

(4) 母集団

2011 年 12 月 31 日時点で満 22～69 歳の西東京市民男女（1942 年 1 月 1 日～1989 年 12 月 31 日生まれ）。

(5) 計画標本

500 人。予備標本は使用していない。

(6) 抽出方法（詳細は第 3 節参照）

二段無作為抽出法。地点として 10 の選挙区を、人口規模を考慮して系統抽出した。そのうえで、各地点から 50 人を選挙人名簿で系統抽出した。

(7) 有効回収数、有効回収率（詳細は第 5 節参照）

294 人、59.5%。

(8) 謝礼

500 円の図書カード。調査票に同封して先渡しとした。

第2節 調査の目的

この調査の目的は、人びとが地域の中でどのように生活しており、地域についてどのように考えているのかを明らかにすることにある。現代社会では、グローバル化が進む中で、ややもすれば地域社会との関わりが少なくなっているかもしれないからである。

そのために、成蹊大学の北部にある東京都西東京市を、事例として取りあげた。西東京市は、東京都心部の近郊住宅地でありながら、自然を多く残している。この点で、日本社会の都市部の縮図といえるかもしれない。

なお、この調査は成蹊大学社会調査士課程における教育の一環であり、社会調査実習という授業の中で実施された。2006～2010年の5回は成蹊大学のある東京都武蔵野市を、2011年は東京都西東京市を対象とした。西東京市調査としては、第1回が2009年に成蹊大学アジア太平洋研究センター共同プロジェクトとして、第2回が2010年に科学研究費補助金プロジェクトとして実施された（どちらも小林盾が代表）。

第3節 標本の抽出方法

(1) 地点の抽出

選挙区を単位とした。西東京市の全34選挙区から10選挙区を地点として、人口規模を考慮し系統抽出した。

(2) 個人の抽出

西東京市役所にて選挙人名簿を閲覧して、計画標本500人を系統抽出した。各地点から50人ずつとした。抽出間隔は25人で固定した。スタート番号は、あらかじめ各地点ごとに、母集団人数の範囲内でランダムに準備した。

サンプリングの手続きは、渡邊が西東京市役所にておこなった。選挙人名簿抄本閲覧申出書、調査企画書、調査票を提出した。

サンプリング作業は、6/9（水）午前9：30～11：00、教員1人（渡邊）と学生11人でおこなった。

第4節 調査の実施方法

(1) 郵送調査

調査票、返信用封筒（切手貼付済み）、謝礼を封入して、封筒にて送信した（木曜日に発送して週末に届くようにした）。回収は匿名でおこなった。また、督促状を葉書で全員に発送した（返送期日直前の木曜日）。

なお、事前の告知や過去の報告書の同封は、おこなわなかった。

(2) 無効票、調査拒否

無効票は6票あった（いずれも住所不明として返送された）。

調査拒否は6票あった（受け取り拒否として返送された）。

(3) 問い合わせ

電話、訪問などによる問い合わせはなかった。

(4) データ入力

2人一組となり、入力フォームで入力した（2時間でほぼ20票分）。入力後、別の組がチェックした。

(5) データクリーニング

無回答には「999」を割りふった。○が指定より多い場合は、サイコロを使用して選んだ（以上エディティング）。その後、アフターコーディングとロジカルチェックをおこなった。

第5節 回収状況

(1) 有効回収率

59.5%であった（計画標本500人、有効標本494人、有効回収294人）。2006年度第1回調査では51.5%（400人、206人）、2007年第2回調査66.5%（400人、266人）、2008年第3回調査74.0%（400人、296人）、2009年第4回調査71.7%（300人、215人）、2010年62.7%（300人、188人）であった。

なお、これまでの回収率の変化と要因について、数理社会学会大会で報告された（小林盾「回収率70%への挑戦——郵送調査の可能性」第47回数理社会学会大会報告要旨集収録、2009年3月8日、京都産業大学）。

(2) 性別、年齢別の回収率

表のとおりとなった。ただし、性別と年齢不明が1ケース、性別不明が5ケースあったため、性別または年齢不明の6ケースを除いた。20代では男性の回収率が高かったが、それ以外の年代では女性が高かった。

(3) 時系列での回収数

グラフのとおりとなった。督促状を1回発送し、効果はあったようである。

第6節 東京都西東京市について

東京都西東京市は東京23区の西側にあり、練馬区に接する。西東京市には西武池袋線と西武新宿線がとおり、池袋、新宿まで約20分である。2001年に保谷市と田無市が合併して生まれた。

人口は約19万人、世帯数は約9万である。人口密度は約12,000人（平方キロメートルあたり）で、市町村別で全国4位である（1位東京都23区、2位埼玉県蕨市、3位東京都武蔵

野市)。産業別では、第 1 次産業従事者がわずか、第 2 次産業約 1 割、第 3 次産業約 8 割となっている。

第 7 節 成蹊大学社会調査士課程について

成蹊大学文学部現代社会学科では、2004 年度から社会調査士課程を設置して、社会調査協会発行の社会調査士資格の取得に対応している。学生は 1 年次から 3 年次まで 6 つ（または 7 つ）の授業を履修することで、資格を取得できる。社会調査士課程室を中心に授業がおこなわれ、助手が学習をサポートしている。

この調査は、2006 年度に開始された。3 年次配当の社会調査実習において、授業の一環として実施された。授業は毎週社会調査士課程室でおこなわれ、1 年間つづいた。

第8節 表とグラフ

(1) 日程

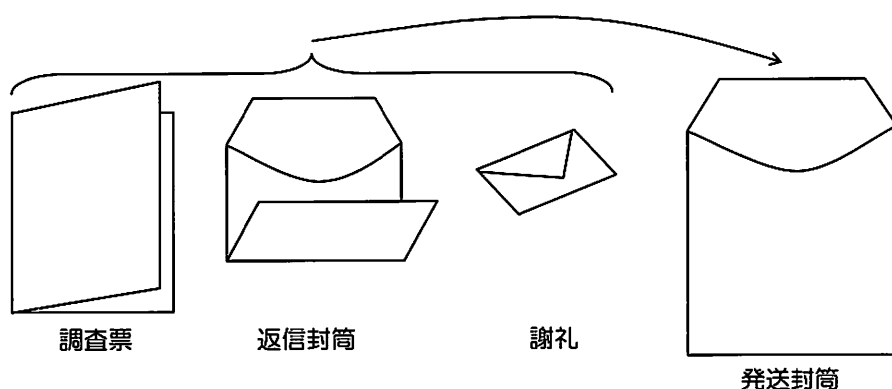
調査の進行	
4月	(前期授業開始) テーマを設定する
5月	仮説をたてる、質問をつくる
6月	調査票を作成する、サンプリングする(市役所にて)
7月	調査を実施する(調査票発送と回収)、データを入力する
8月	(夏休み)
9月	(後期授業開始) 集計する
10月	平均を比較する、相関係数をもとめる
11月	仮説を検証する、インタビューする
12月	報告書を作成する
1月	報告書完成、専修大学渡邊大輔ゼミと合同発表会

(2) 地点の抽出

調査	実施年	対象地域	抽出された地点	地点の抽出方法
第1回	2006年	武蔵野市	吉祥寺南町2丁目、吉祥寺北町5、中町1、西久保1、緑町2、境1、境南町5、桜堤2	丁を単位として単純無作為(人口規模を考慮しない)
第2回	2007年	武蔵野市	吉祥寺東町2丁目、吉祥寺南町4、吉祥寺本町3、吉祥寺北町4、八幡町1、関前2、境3、境南町4	丁を単位として系統抽出(人口規模を考慮しない)
第3回	2008年	武蔵野市	吉祥寺東町3丁目、吉祥寺南町5、吉祥寺本町4、吉祥寺北町3、中町3、緑町3、境2、境南町3	丁を単位として系統抽出(人口規模を考慮)
第4回	2009年	武蔵野市	吉祥寺東町4丁目、吉祥寺本町1、吉祥寺北町2、西久保3、関前3、境南町2	丁を単位として系統抽出(人口規模を考慮)
第5回	2010年	武蔵野市	吉祥寺南町1丁目、御殿山2、吉祥寺北町1、西久保2、関前4、境南町5	丁を単位として系統抽出(人口規模を考慮)
第6回	2011年	西東京市	全34選挙区から10選挙区(第3、6、9、11、15、17、21、25、29、32選挙区)	選挙区を単位として系統抽出(人口規模を考慮)

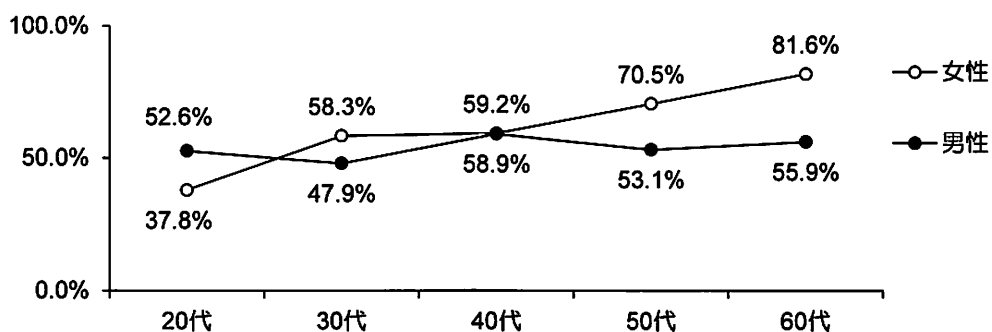
(3) 郵送調査の仕様と作業内容

	仕様	作業内容
調査票	A3 用紙 2 枚に両面印刷（業者依頼）。厚口、2 色（外側うぐいす色、内側水色）の冊子。右端を 4 ミリほどずらした	
発送封筒	「社会調査士課程室」名入り角 2 号封筒、下部に「西東京市民のみなさまへ アンケートのお願いが入っています」と「謝礼が入っています」と朱字で印刷。記念切手使用	宛て先シールと 140 円切手を貼付
返信封筒	「社会調査士課程室」名入り角 2 号封筒、宛て先を「社会調査士課程室」印刷、下部に「アンケート回答在中」と朱字で印刷	140 円切手を貼付。2 つ折り
督促状葉書	官製葉書（かもめ〜る使用）	文面をコピー機で印刷。宛て先シールを貼付
謝礼	500 円の図書カード。紙ケース入り	
留守番電話	6/31～8/5 設置、「こちらは成蹊大学社会調査士課程室です。開室時間は、月曜日と木曜日の、午前 10 時から午後 5 時です。ご用件があるかたは、ピーという発信音のあとに残してください」と録音	
大学ホームページ	6/30 以降にアナウンス、「新着情報・お知らせ」欄に「社会調査士課程室でアンケート調査を実施」として調査票第 1 ページ（PDF ファイル）へとリンク	



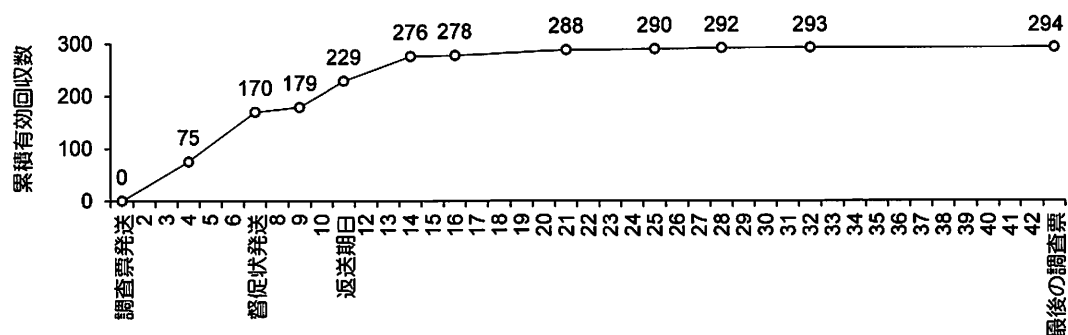
(4) 性別、年齢別の有効回収数（カッコ内回収率、性別年齢不明 6 ケースを除く）

	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	合計
男性	20 人 (52.6%)	34 人 (47.9%)	33 人 (58.9%)	26 人 (53.1%)	33 人 (55.9%)	146 人 (53.5%)
女性	14 人 (37.8%)	28 人 (58.3%)	29 人 (59.2%)	31 人 (70.5%)	40 人 (81.6%)	142 人 (62.6%)
合計	34 人 (45.3%)	62 人 (52.1%)	62 人 (59.0%)	57 人 (61.3%)	73 人 (67.6%)	288 人 (57.6%)

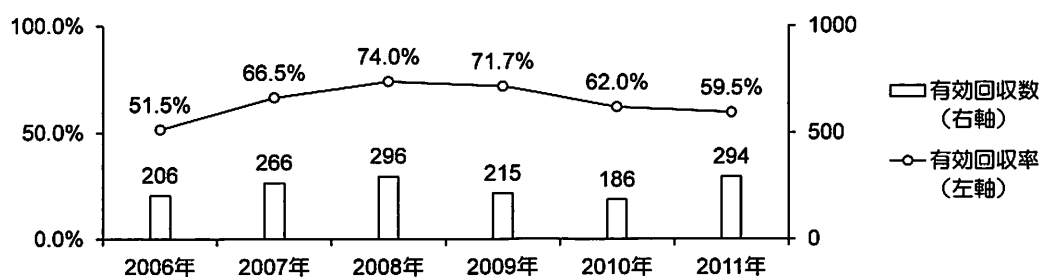


(5) 時系列での回収数

		日数	有効回収数	有効累積 回収数	有効回収率
調査票発送	6/30 (木)	0	0	0	0.0%
	7/4 (月)	4	75	75	15.2%
	7/6 (水)	6	77	152	30.8%
督促状発送	7/7 (木)	7	18	170	34.4%
	7/9 (土)	9	9	179	36.2%
返送期日	7/11 (月)	11	50	229	46.4%
	7/13 (月)	13	41	270	54.7%
	7/14 (水)	14	6	276	55.9%
	7/16 (木)	16	2	278	56.3%
	7/20 (月)	20	9	287	58.1%
	7/21 (火)	21	1	288	58.3%
	7/25 (月)	25	2	290	58.7%
	7/28 (木)	28	2	292	59.1%
	8/1 (月)	32	1	293	59.3%
	最後の調査票到着	8/12 (金)	43	294	59.5%



(6) これまでの有効回収率と有効回収数 (2006～8 年計画標本 400、2009～10 年 300、2011 年 500)



この調査について B 統計用語

小林盾

1 母集団と標本

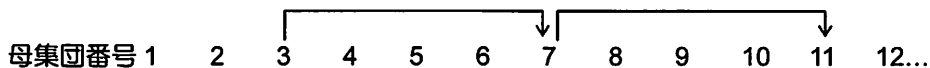
調査で知りたい人の全体を、母集団とよぶ。予算、時間、人員などに制限があるときは、母集団の一部を、標本として調査する。この調査では、母集団である 22～69 歳の西東京市民は約 16 万人おり、標本である調査対象者は 500 人であった。

2 無作為抽出（ランダムサンプリング）と有意抽出

標本の各個人を同じ確率で選ぶことを、無作為抽出する（ランダムサンプリングする）という。標本が無作為抽出されたなら、調査対象者（標本）は、たとえ人数が少なくても、全体（母集団）の偏らない縮図とみなすことができる。無作為抽出されていないとき、「有意抽出された」という。この調査は、標本を無作為抽出している。

3 系統抽出法

無作為抽出をするための簡便な方法に、系統抽出法がある。これは、母集団から標本を等間隔に選んでいく方法である（ただし完全な無作為抽出法にはならない）。まず、1 人 1 人に母集団番号を振ってから、スタート番号を無作為に決めて、最初の標本とする。そのあとで、スタート番号から等間隔に、残りの標本を選ぶ。たとえば、スタート番号が 3 で、間隔が 4 であれば、つぎのように母集団番号 3、7、11、...が標本として選ばれる。



この調査では、選挙人名簿から調査対象者を選ぶときに、系統抽出法を用いた。地点ごとに、スタート番号を 2,124 などとし、間隔は 25 で共通とした。

4 単純集計表

ある質問（変数という）のなかで、どの選択肢に何人が回答したかを集計したものが、単純集計表である（度数分布表ともいう）。下の表は、性別についての単純集計表である。有効回答者のなかに女性が 58.6%いて、男性 41.4%よりやや多いことが分かる。

単純集計表				
	人数	%	有効%	累積%
0 女	109	58.0	58.6	58.6
1 男	77	41.0	41.4	100.0
有効回答計	186	98.9	100.0	
999 無回答	2	1.1		
合計	188	100.0		

5 平均

平均は、変数を1つの数字で代表させて、いわば重心を表す。つぎの式で計算される。値が1と0なら、平均は比率（または割合）とよばれ、%で表せる。全体の平均とともに、男女別、年齢別などグループ別に平均を比較することがある。

$$\text{平均} = \frac{\text{個人1の値} + \text{個人2の値} + \dots}{\text{合計人数}}$$

6 標準偏差

標準偏差は、ある変数の「散らばり」の度合いを1つの数字で表す。つぎの式で計算されて、0以上の値になる。

$$\text{標準偏差} = \sqrt{\frac{(\text{個人1の値} - \text{平均})^2 + (\text{個人2の値} - \text{平均})^2 + \dots}{\text{合計人数} - 1}}$$

7 相関係数

相関係数とは、年齢と家族人数など、2つの質問がどれくらい関連しているのかを、1つの数字で表す。つぎの式で計算されて、-1から1の間となる。

$$\text{相関係数} = \frac{(\text{個人1の変数1の値} - \text{変数1の平均}) \times (\text{個人1の変数2の値} - \text{変数2の平均}) + \dots}{\text{変数1の標準偏差} \times \text{変数2の標準偏差} \times (\text{合計人数} - 1)}$$

もし相関係数が-0.4などマイナスであれば、片方が増えると他方は減ることになる（たとえば年をとるほど家族が減る）。もし相関係数が0.4などプラスであれば、片方が増えると他方も増える（年をとるほど家族が増える）。

相関係数はつぎのような表で表現される（対角線はつねに1であり、右上半分は左下半分と同じとなるので省略してある）。第1行の1は「1 図書館利用」を表す。ここでたとえば、1 図書館利用と2 市への愛着の関連をみると、相関係数が0.103となっている。したがって、

図書館をよく利用する人ほど、市に愛着をもっていることが分かる。

相関係数（*有意確率 5%未満、**1%未満）			
	1	2	3
1 図書館利用			
2 市への愛着	.103		
3 市への満足	.040	.468*	

8 有意確率

有意確率は、3%や 1%など小さいほど、標本での関連や差が大きいことを表す。統計学では一般に、有意確率が 5%未満のときに、関連や差が十分に大きくて、母集団でも関連や差があることが保証される。

たとえば、上の表で 2 市への愛着と 3 市への満足の関連は、相関係数 0.468 で、有意確率 5%未満であった。したがって、市に愛着がある人ほど市に満足しているし、この関連は十分に強いことが分かる。そのような場合、「有意に関連している」などと表現される。

この調査について C 履修者一覧

担当教員

小林盾（文学部現代社会学科准教授）、渡邊大輔（文学部現代社会学科非常勤助手）

履修者（文学部現代社会学科 3 年生 33 名）

青木 友美	仲江川 綾乃（班長）
石塚 亜由美	中込 武
小川 苑子	中村 美咲（班長）
小倉 幸代	並木 友美
勝俣 美里	長谷川 さつき
金尾 幸香	長谷川 由里（班長）
金子 知永	林 頼佳（班長）
鹿野 遥	原 茜
川畑 舞美	平井 勝哲
菅 麻友美	藤坂 章正
城戸 綾子	槇 玲南子
木下 由紀恵	松野 浩実
斉藤 まゆ子（班長）	松本 麻美
坂井 希久子	宮城 宏衣
境澤 明子（班長）	山本 真衣
竹内 やよい	横畠 かすみ
知久 朋子（班長）	

第1章 大学への要望

——講演会と公開講座——

仲江川綾乃（班長）

石塚亜由美（分析担当）、川畑舞美（調査票担当）、槇玲南子（発送、入力担当）

第1節 問題関心

この章では、人びとが大学にどのような要望を持っているのかを調べた。大学への要望は、人びとが日本社会の未来にどのように期待しているかを表すからだ。

文部科学省学校基本調査によると2009年4月1日現在、国立86校、公立77校、私立595校で計758校の大学が認可されている。大学進学率は戦後から上がり続け、2009年には50.2%となり半分を越した。その結果、大学は人びとと関わる機会が多くなり、その分要望も増えているだろう。

この章ではとくに、大学における公開講座に着目した。成蹊大学ではアジア太平洋研究センター主催のものは講演会、成蹊大学主催のものは公開講座と呼ばれている。今年度は講演会として「私はここに属さない——グローバル化の時代の若者文化を考える」がおこなわれている。公開講座としては、2012年の成蹊学園創立100周年を前に、各方面の第一線で活躍する卒業生により、「夜桜お七の秘密——短歌から歌謡詩へ」などが開催されている。そこで私たちは、以下の仮説を立てた。

仮説1：男性ほど、知識を深め仕事に活かすために、また年配の人ほど、子育てがひと段落し自分の時間があるため、公開講座や講演会が増えることを日本の大学に要望するだろう。

仮説2：公開講座や講演会が増えることを要望する人ほど、実際に芸術を体感したくなるため、美術館や博物館にいくだろう。また、さらに理解を深めるために、教員と地域との交流を望むだろう。

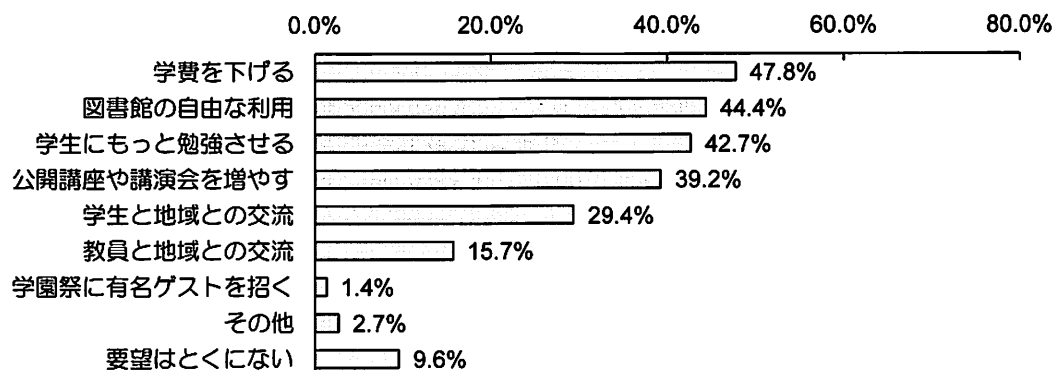


メンバー



広報課職員にインタビュー

問3 あなたは日本の大学にたいして、どのような要望をもっていますか（〇はいくつでも）



第2節 集計結果

問3で「あなたは日本の大学にたいして、どのような要望をもっていますか（〇はいくつでも）」と質問した。選択肢は、「図書館の自由な利用」「公開講座や講演会を増やす」「学園祭に有名ゲストを招く」「教員と地域の交流」「学生と地域との交流」「学生にもっと勉強させる」「学費を下げる」「その他」「要望はとくにない」であった。

単純集計表から、学費を下げることを要望する人がもっとも多く47.8%いた。続いて、図書館の自由な利用を要望する人が44.4%だった。学生にもっと勉強させることを望む人も多く、40%を超えた。教員と地域との交流を希望したのは15.7%だった。学園祭に有名ゲストを招くことは1.4%と少なかった。その他には「学問の発展」「国際化」「社会人入学の拡大」などがあつた。

学費の低減や図書館利用は、予想通り多かった。いっぽうで、学園祭での有名ゲストがほとんどいないことが意外だった。川畑は高校1年生の時、地元の大学にいく際は学園祭のゲストを目的としていたため、驚いた。

第3節 平均の比較

平均の比較から、公開講座を希望する人をグループ別に比較した。男女別では男性のうち38.0%、女性40.7%だった。女性の方がやや多いが、あまり差がなかった。公開講座はテーマが豊富かつ無料でおこなわれるため、男女問わず興味があつたらいいと思うからだろう。年齢別では30代以下のうち29.9%、40代以上44.1%で、年配の人が公開講座を希望している。また、未婚者33.7%にたいし既婚者42.0%だった。したがって、仮説1は部分的に支持された。

年配の人ほど、子供が手を離れ自分の自由な時間が増えたため、公開講座に足を運び教養を増やしたいと考えているのだろう。また、公開講座に参加することでさまざまな人と出会い交流を深めたいのだろう。実際私たち班員の中で、公開講座や講演会に自ら赴いたことの

ある人は一人もいなかった。

第4節 関連

相関係数から、公開講座や講演会を増やすことを希望している人ほど、有意に美術館、博物館、（学校以外の）図書館へいっていた（相関係数 0.123）。公開講座や講演会を増やすことを希望している人のうち、美術館などに行く人は 44.3%で、それ以外の人 32.2%より多かった。また、公開講座や講演会を増やすことを希望している人は、日本の大学にたいして教員と地域との交流を有意に要望していた（相関係数 0.229）。教員との交流を要望する人は、公開講座希望者のうち 26.1%で、それ以外 9.0%の 3 倍ちかくだった。したがって、仮説 2 は支持された。

公開講座や講演会を増やすことを希望している人は、そこで得た知識を活かすために、美術館などに足を運び、また分からなかったことを教員と交流することで解決したいと思うのだろう。

第5節 フィールド調査

川畑は成蹊大学の「武蔵野地域自由大学寄付講座」を受講した。これは学生にも単位になる。企業役員を招いて「企業から発展へのダイナミズム——ベンチャーは情熱だ!」といったタイトルで講演がおこなわれた。533 席ある 4 号館ホールでおこなわれ、学生 100 人程度、外部の人 30 名程度が参加していた。50～70 代の年配の方が多く、前列の座席を占める。勉強熱心で、最後の質疑応答でも質問者が多かった。授業の内容はどれも、働いた経験のある方が興味を持ちやすい内容だった。

第6節 インタビュー

成蹊大学本館にある企画運営課で、30 代女性の職員 A さんにインタビューを実施した。企画運営課の応接室で話を同った。A さんはとても気さくな方で、さまざまな質問にも笑顔で答えて下さった。

榎「調査結果では年配の人ほど公開講座を望んでいますが、実際の印象はいかがですか」

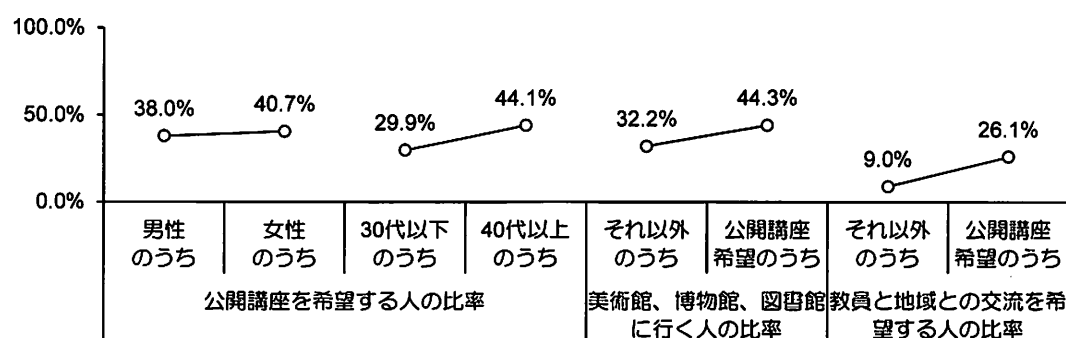
A さん「多いですね。2010 年度後期 5 回分のアンケート結果をみても、60 代の方から多く意見をもらっています。毎回来て下さるリピーターの方もみられます」

石塚「公開講座の授業内容はどのように設定しているのですか。また、ターゲット層は絞っていますか」

A さん「成蹊大学の運営委員会が次年度のテーマをどうするか設定し、成蹊から地域に対する知識還元という形で、基本的に学内教授や成蹊 OB の方を講師として招いて講座を開いています。ターゲットは絞ってなく、いろんな人に来てほしいと思っています」

榎「過去に好評だった講座はなにですか」

年配の人ほど、日本の大学に公開講座や講演会を望んでいた。そうした人ほど、美術館などによくいき、教員との交流を希望していた



Aさん「昨年の『ジャズと春樹と武蔵野と』でしょう。これは、1か月間中央線と西武線に広告を出したところ、いつもとは違う世代の方や、遠方から多くの方がいらっしゃいました」

運営課では、タイムリーな話題やニーズに合った内容の授業を設定しているように思えた。私たちは、公開講座は年配の方にとって興味のある講座を設定していると思っていたが、実際はさまざまな世代の人を対象としていることに驚いた。

第7節 感想

調べていくにつれ、私たちの世代にも興味を持てるような講座もあり、その点でも有意義だった。苦労したのは、因果関係を見出すことである。さまざまな方向から物事を分析していくことの大変さ、重要さを実感した。

インタビューのあとで、楨は中央線の広告に注目してみると、成蹊大学の公開講座についての広告を見つけ、今後興味があれば受講してみたいと思うようになった。今後も大学側がたくさんの市民の意見を受け入れ、実現させていってほしいと思った。

第2章 防災

——備えあれば憂いなし——

斉藤まゆ子（班長）

小倉幸代（調査票担当）、並木友美（発送担当）、平井勝哲（入力担当）、松本麻美（分析担当）

第1節 問題関心

この章では、人びとがどのような防災対策をおこなっているのかを調べた。2011年3月11日の東日本大震災が起きたことにより、防災対策への意識が高まっているからである。

東日本大震災は、太平洋三陸沖を震源として発生し、東北・関東地方の太平洋沿岸部に壊滅的な被害をもたらした。日本における観測史上最大のマグニチュード 9.0 を記録し、大津波や地盤沈下、液状化現象や原子力災害が同時におこった。並木は家族でさまざまな防災対策をしているが、今回の地震を通してもっと防災対策が必要だと感じた。そこで私たちは、以下の仮説をたてた。

仮説 1：年齢の人ほど、過去の経験を生かしているため、防災対策をしているだろう。子どもと同居している人ほど、家族を守るため、防災対策をしているだろう。

仮説 2：防災対策をしている人ほど、有事に備えるために、水や食の安全性の情報を希望し、避難所を事前に確認しているだろう。

第2節 集計結果

問4で「東日本大震災が起きる前、どのように防災に取りくんでいましたか（〇はいくつでも）」と質問した。選択肢は、「懐中電灯を常備」「非常食を常備」「家具の転倒防止」「徒歩用帰宅地図を常備」「避難場所を調べる」「節電をする」「家族との有事の連絡方法を決める」「西東京市ウェブの防災情報をみる」「どれもしなかった」であった。また、問5で「震災の

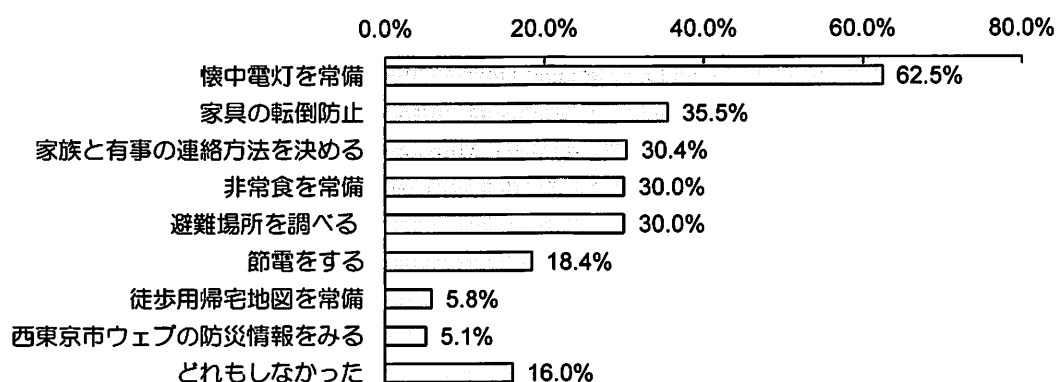


メンバー



西東京市危機管理室

問 4 東日本大震災が起きる前、どのように防災に取り組んでいましたか（〇はいくつでも）



あと、西東京市からどのような情報を提供してほしかったですか（〇はいくつでも）」と質問し、「食の安全性」「水の安全性」などを選択肢とした。

単純集計表から、懐中電灯を常備していたという人が最も多く 62.5%いた。続いて、家具の転倒防止をしていた人が 35.5%、その後は家族との有事の連絡方法を決めている、避難場所を調べる、非常食を常備している人が約 30%とほぼ変わりがなかった。懐中電灯を常備し、かつ家族と有事の際の連絡方法を決めている人をまとめて、この章では「防災対策をおこなっている」としよう。そうした人は 71.0%いた。また、問 5 で食の安全性と水の安全性のどちらか（あるいは両方）の情報提供を求めていた人は 60.6%だった。

懐中電灯を常備している人は予想通り多かったが、意外にも非常食を常備している人との差が大きかった。店で家具の転倒防止のグッズコーナーをよく目にするようになったからか、家具の転倒防止をしている人が多かった。平井の家庭では、選択肢すべての対策をおこなっているが、実際に地震が発生したら慌ててしまった。大事なことは、対策をおこなうのはもちろんのこと、日頃から災害対策の確認をすることであると思った。

第 3 節 平均の比較

平均の比較から、防災対策をおこなっている人をグループ別に比較した。その結果、30 代以下のうち 51.5%、40 代以上は 82.1%と、圧倒的に年配の人のほうが家族と有事の連絡方法を決め、懐中電灯を常備していた。子どもと同居している人のうち 76.3%、子どもと同居していない人のうちでは 67.4%だった。したがって、仮説 1 は支持された。

私たちは年配の人ほど、過去の経験を生かしていると予想した。松本が小学生の頃、夏休み明け 9 月 1 日の始業式には毎回避難訓練と地区班ごとの一斉下校があり、その都度家族と有事の避難場所を確認するようにしていた。いざという時に動揺しないためにも、常日頃からの備えが安心につながるのだろう。

第4節 関連

相関係数から、防災対策をおこなっている人ほど、食と水の安全性の情報提供を有意に求めている(相関係数 0.168)。情報提供を求めている人は、防災対策をしている人のうち 65.9%で、そうでない人 47.5%より多かった。懐中電灯を常備し、家族との有事の連絡方法を決めている人は、周囲の情報に敏感であり、いざという時のために長期の被災に備えて食物や水などの準備をしているのだろう。実際、斉藤の家でも懐中電灯の準備と食べ物の準備は一緒におこなわれていた。

いっぽう、対策をしている人は、避難所を有意に確認していた(相関係数 0.226)。避難所を知っている人は対策をしている人のうち 36.5%で、そうでない人 13.4%の 3 倍近かった。したがって、仮説 2 は支持された。

第5節 フィールド調査

東日本大震災の発生時、小倉は野球部の部活動中で、成蹊学園の野球場にいた。横に成蹊中学高校の校舎があり、発生してしばらくした後に、校庭やけやきグラウンドに生徒が集まっていた。ただ、野球場も一時避難場所として指定されているが、周りの住民が入ってくることはなかった。指定されていても、近隣住民が利用する事はないようだった。

第6節 インタビュー

西東京市危機管理室の防災防犯担当主査 A さんに、インタビューを実施した。インタビュー開始前に市内で火災の通報が入るなど、現場の空気が直に伝わってくる中で、緊急対策本部室で話を聞いた。

斉藤「この危機管理室では、ふだんどのような活動をしているのですか」

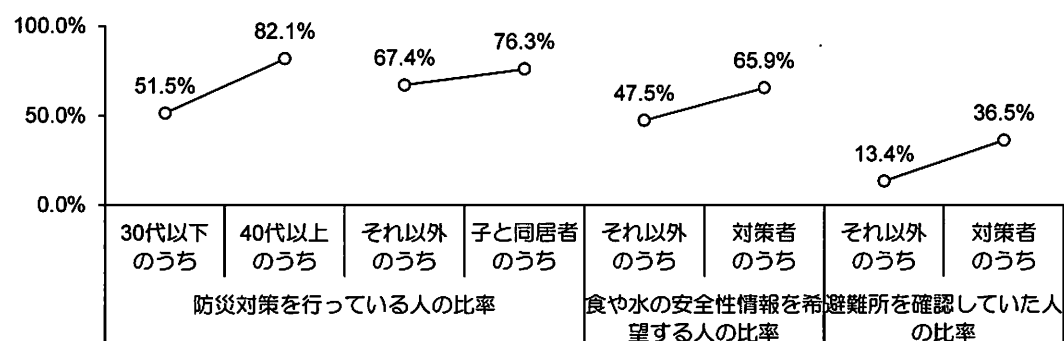
A さん「大きく分けて 4 つの業務をおこなっています。今回のような地震や台風などの災害や、防犯への啓発活動、火災時の情報をとりまとめる事務局としての役割、伝染病などの危機管理もおこなっています」

松本「今後起きると想定されている首都圏直下型大地震などに備えて、どのようなことをすべきですか」

A さん「まずは特別なことよりも、身の回りでできることから始めてみてください。非常用持出袋を用意していても、自分がけがをしたり死んでしまっでは持ち出すことはできません。首都直下型地震が発生した際、西東京市では震度 6 弱の観測が見込まれています。震度 6 弱では、物は落ちずに飛んでくるんです。だからまずは死なないための準備、たとえばたんすの上に物があったら降ろしたりとか、そういうところからはじめてみてください」

今回の東日本大震災や、今後の防災対策について伺ったところ、自分から情報を知って、考えて、実践することが大切とのことだった。危機管理室では震災対策についての市民の方

年配の人ほど、また子と同居している人ほど、懐中電灯を常備し家族と連絡方法を決めて防災対策をしていた。そうした人ほど、食や水の安全性の情報を市役所に希望しており、避難所の場所を事前に確認していた



への講和をだいたい週 2 回おこなっており、このようなイベントも活用してほしいそうだ。今回のインタビューで、実際危機管理の現場で働く人の生の声を聞くことができた。

第 7 節 感想

私たちにとって今春の大震災は、甚大な被害と共に忘れられない教訓となった。日常からの意識や危機管理が高まっている今だからこそ、このような調査がおこなえたのだと思う。

並木は大震災の当日、大学で一夜を過ごした。大学では毛布や乾パンの支給、スクリーンでニュースを流すなどの措置があり、対応の早さに驚いた。避難所のありがたみを知った。

多忙な中、インタビューに協力していただいた A さんに大変感謝している。インタビュー後、A さんから西東京市主催の防災フェアの告知をいただいた。子供向けの体験教室やすぐにできる防災対策など、市民の方が参加しやすい盛りだくさんのプログラムであった。このように、市民と市庁舎が一体となっている西東京市だからこそおこなえる防災対策もあるのだと思った。

第3章 文化活動

——大衆文化を事例として——

長谷川由里（班長）

金尾幸香（調査票主任）、木下由紀恵（入力主任）、坂井希久子（発送主任）、
山本真衣（分析主任）

第1節 問題関心

この章では、ふだんの生活で人びとがどのような文化活動をしているのかを調べた。なかでも、ファーストフード、カラオケ、パチンコなどの大衆文化を、どのような人びとがおこなっているのかを調べた。

総務省社会生活基本調査（2006年）によると、全国的にパチンコやカラオケをおこなっている人の比率が減少する傾向にある。パチンコは1991年23%、カラオケは1996年41%をピークとして、それぞれ減っている。また、大衆文化には、手軽さや不健康といったマイナスのイメージもある。そこで私たちは、以下の仮説をたてた。

仮説1：男性ほど、直接的な楽しさを求めるので、大衆文化をおこなっているだろう。若い人ほど、忙しいので、手軽にできる大衆文化をおこなっているだろう。

仮説2：大衆文化をおこなっている人ほど、気分の高揚を味わうことができるため、幸せだろう。大衆文化をおこなっている人ほど、手軽な楽しさを求めて健康に気を使わないので、定期健康診断にいかないだろう。

第2節 集計結果

問9で「あなたはふだん、以下のことをしていますか（〇はいくつでも）」と質問した。選択肢は、「スポーツをする」「テレビでスポーツ・芸能番組をみる」「スポーツ新聞・女性週刊

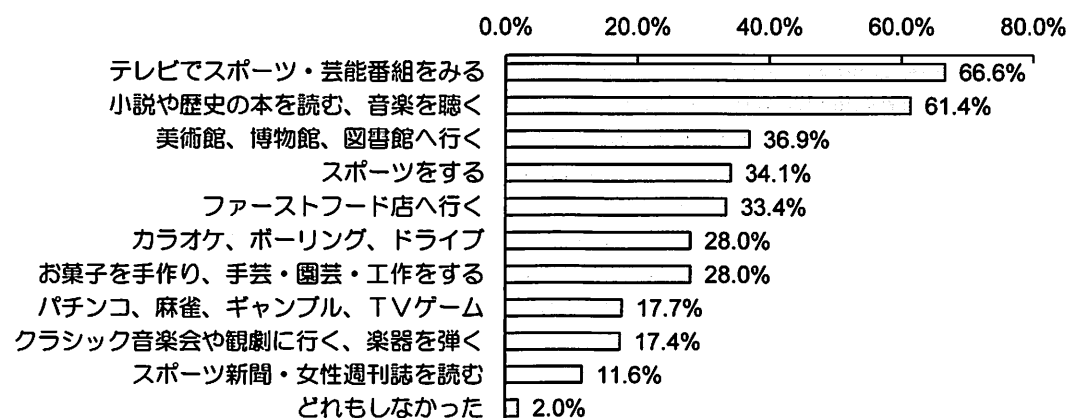


メンバー



パチンコは大衆文化の中心

問9 あなたはふだん、以下のことをしていますか（○はいくつでも）



誌を読む」「小説や歴史の本を読む、音楽を聴く」「カラオケ、ボーリング、ドライブ」「ファーストフード店へ行く」「美術館、博物館、（学校以外の）図書館へ行く」「クラシック音楽会や観劇に行く、楽器を弾く」「お菓子を手作りする、手芸、園芸、工芸をする」「パチンコ、麻雀、ギャンブル、TVゲーム」「どれもしない」であった。

単純集計表から、テレビでスポーツ・芸能番組をみるという人がもっとも多く66.6%いた。続いて、小説や歴史の本を読む、音楽を聴くという人が61.4%いた。この上位2つが他に差をつけて多く6割を越えていた。残りはすべて40%以下で、大衆文化のファーストフード33.4%、カラオケ、ボーリング、ドライブ28.0%、パチンコ、麻雀、ギャンブル、TVゲーム17.7%だった。大衆文化の3つのうち、1つでも実行している人を大衆文化の実行者とした結果、そうした人たちは55.3%いた。

テレビでスポーツ・芸能番組をみたり、音楽を聴く人は予想通り多かった。やはり手軽にできるからだろう。山本もテレビをみたり、音楽を聴くことは毎日当たり前のようになっている。ただ、スポーツ新聞・女性週刊誌を読む人が一番少なかったのは意外だった。

第3節 平均の比較

平均の比較から、大衆文化をおこなっている人をグループ別に比較した。その結果、男性のうち60.2%、女性は52.0%だった。年代別では30代以下のうち73.2%、40代以上46.6%と、若年層が大衆文化をおこなっていた。未婚者のうち64.1%、既婚者51.5%だった。したがって、仮説1は支持された。

ただし、ファーストフード店へ行くのは男性のうち31.2%、女性37.0%と、女性が多かった。パチンコ、麻雀、ギャンブルでは、男性28.4%、女性8.2%と、圧倒的に男性が上回った。このように、男性と女性では、どの大衆文化を楽しむかが違っていた。カラオケ、ボーリング、ドライブについては男性28.4%、女性28.1%とほぼ同じだった。木下がパチンコ店を外から見学したら、利用者のうちほとんどが男性であり、女性は2、3人だった。

第4節 関連

相関係数から、大衆文化の実行者ほど、有意に幸せであった（とても幸せ、幸せの合計との相関係数 0.119）。幸せだと思っている人は、大衆文化をおこなっている人のうち 63.0%で、そうでない人 51.1%より多かった。大衆文化は手軽におこなうことができ、しかも多くの時間を費やせるため、幸せをかんじる人が多いのだろう。

いっぽう、大衆文化をおこなっていてもいなくても、定期健康診断は受けていた（相関係数 -0.051）。定期健康診断を受けている人は、大衆文化をおこなっている人のうち 50.6%で、そうでない人 55.7%より少なかったが、有意な差ではなかった。したがって、仮説 2 は部分的に支持された。

第5節 フィールド調査

坂井、山本、長谷川の 3 人で、吉祥寺にあるパチンコ店でフィールド調査をおこなった。店内はパチンコやスロットの音でとても騒がしかった。夜 8 時と遅いにも関わらず、サラリーマンや中年女性などさまざまな年代の人がいた。3 人とも初体験だったので、とりあえず入ってすぐにあった「北斗の拳」で 1000 円を入れてやってみた。5 分ほどであっという間に終わり、負けてしまった。悔しかったが、これ以上やると止まらなくなりそうだったので退出した。パチンコは負けず嫌いの人ほど、熱中してしまうのではないかと感じた。

第6節 インタビュー

武蔵野市のハンバーガーチェーン店のアシスタントマネージャー A さんにインタビューを実施した。勤続年数 4 年半の 20 代男性である。控室にて和やかな雰囲気でおこなわれた。

金尾「お客さんは 1 か月にどのくらいの金額をかけていますか？」

A さん「毎日来るような常連さんは、ドリンクのみの注文が多いかな。たとえばコーヒー 1 杯を 1 か月分だと 4,000 円くらいだね」

金尾「私たちは大衆文化と幸せの関係について調べているのですが、A さんからみてお客さんは幸せそうですか？また、常連さんの印象などはどうですか？」

A さん「とくに不機嫌な人もいないし、わりと幸せにはみえるかな。常連さんの印象もとくに夕方くらいまではいい。ただ、深夜になると 20 歳前後の少年たちのたまり場になってしまうこともあるね」

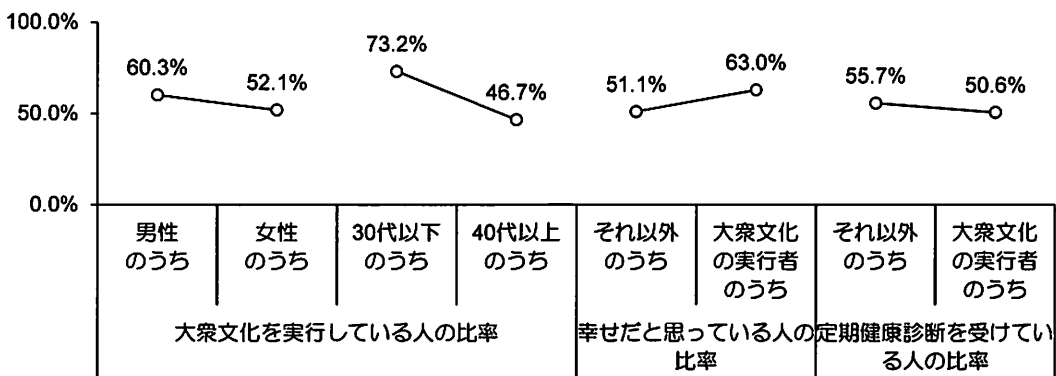
金尾「調査結果から、大衆文化をおこなっている人は健康診断を受けない傾向がありました。

お客さんの健康意識についてはどうかんじますか？」

A さん「やっぱりハンバーガーチェーン店に来るくらいだから、健康についてはそんなに気にしていない人が多いようにかんじるね。ただ、中にはカロリーを聞く人もいるよ」

お客さんが他の大衆文化をおこなっていきそうか聞いたところ、そのようにはみえないそう

男性ほど、また若い人ほど、大衆文化をおこなっていた。そうした人ほど、幸せと思っているが、定期健康診断の受診ではそうでない人と違いがなかった



だ。ただ、店舗によっても違いがあるらしく、とくにパチンコ屋の近くの店舗ではパチンコ屋の開店前になるとパチンコ店のお客さんがひまつぶしに使うため、店舗が急に混みだすそう。ファーストフードというと、高カロリーで栄養に偏りがある印象なので、健康を意識してカロリーを聞くお客さんもいるということは意外だった。

第 7 節 感想

文化活動は誰もがおこなうものなので、私たちにとって身近なテーマだった。ただ、パチンコや麻雀など自分たちには疎遠なものをあえて事例としたので、理由を考えるのに少し苦戦した。

インタビューでは、大衆文化をよくおこなう身近な人を対象者としたが、周りに聞ける人が少なかった。中には「自分にとって大衆文化は生活の一部。なかったら幸せじゃない」と言い切る人もいて、価値観の違いに驚いた。また、「麻雀に関しては一緒にやっている仲間良くなれる」というプラスの意見があり意外だった。一口に文化と言っても、種類や価値観がさまざま、とても奥が深いとかんじた。

第4章 若さ

——人はどうみられたいか——

知久朋子（班長）

青木友美（発送担当）、金子知永（調査票担当）、菅麻友美（入力担当）、原茜（分析担当）

第1節 問題関心

この章では、人びとが自分の年齢にたいしてどのように向き合っているのかを調べた。年齢は、人びとの生活に大きな影響を与えていると予想できるからだ。

世界保健機構世界保健統計（2011年）によると、日本人の平均寿命は男性80歳、女性86歳であり、男女平均83歳は加盟国中1位である。そんな中、近年はアンチエイジングという言葉が女性向けファッション誌で特集され、老化に対抗する生活習慣、食生活、運動などが紹介されている。

いっぽうで、自分の年齢と対等に向き合っていくウィズエイジングという考え方がでてきた（2009年7月11日朝日新聞）。高齢になると、季節や身近なことへの感性はむしろ豊かになり、加齢をプラスに捉えることもできるという。そこで私たちは以下の仮説を立てた。

仮説1：女性ほど、外見を気にするので、若くみられたいだろう。既婚者ほど、生活感が出てしまうので、若くみられたいだろう。

仮説2：若くみられたい人ほど、活動的なので、焼き肉をよく食べるだろう。また、流行に敏感なので、テレビでスポーツや芸能番組をよくみるだろう。

第2節 集計結果

問15で「あなたは自分の年齢と比べて、どのようにみられたいですか（○は1つ）」と質問した。選択肢は、「10歳以上若く」「5歳くらい若く」「2～3歳若く」「年齢くらい」「2～3

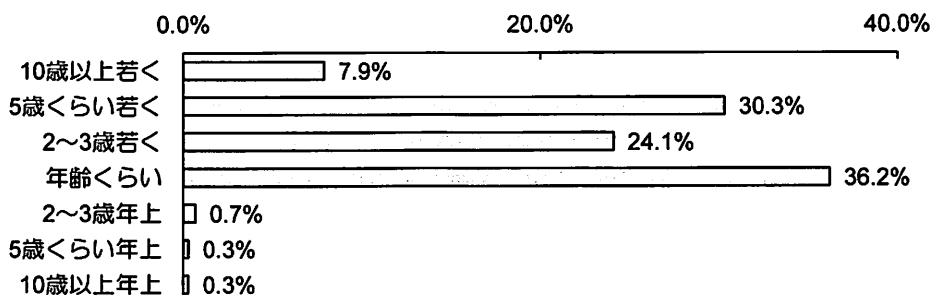


メンバー



スポーツクラブでインタビュー

問 15 あなたは自分の年齢と比べて、どのようにみられたいですか（〇は1つ）



歳年上」「5 歳くらい年上」「10 歳くらい年上」であった。

単純集計表から、年齢くらいという人が最も多く全体のうち 36.2%いた。続いて、5 歳くらい若くみられたい人が30.3%だった。2〜3 歳くらい若くみられたい人も24.1%と多かった。いっぽう、年上にみられたい人は、いずれも 1%に満たなかった。

自分の年齢と比べて年齢くらいか若くみられたいという人は、予想通り多かった。実際、知久の両親は若くみられたいと思っているという。しかし、年齢くらいにみられたい人が 3 分の 1 と多かったのは、意外だった。

第 3 節 平均の比較

平均の比較から、若くみられたい人をグループ別に比較した。年齢より若くみられたい人をまとめて「若くみられたい人」としたら、62.4%いた。そうした人は男性のうち 50.7%、女性のうち 72.6%であり、女性のほうが圧倒的に多かった。また配偶者の有無では、未婚者 58.2%にたいして既婚者 64.6%であった。したがって、仮説 1 は支持された。

私達は、女性ほど若くみられたいだろうと予想し、同時に男性は実際の年齢より上にみられたい人もいるだろうと予測した。男性にとって仕事の中で年齢より上にみられることはプラスに働くことがあるからであった。実際、金子はアルバイト先でなめられないよう、上にみられたいと思っている。しかし、そうした男性は実際には少なく男性のうち 2.1%だった。年齢を重ねることへの抵抗は、男女ともに共通だった。

第 4 節 関連

相関係数から、若くみられたい人ほど焼き肉・鉄板焼きを有意に食べていた（相関係数 0.123）。焼き肉・鉄板焼きを月 1 回以上食べている人は、若くみられたい人のうち 55.8%で、そうでない人 43.1%より多かった。若くみられたい人は、若者に負けないうスタミナのつく焼き肉を食べることで、若さを保とうとしているのだろう。実際、青木と管は焼き肉を食べることでスタミナやパワーが付き、サークル活動に励んでいる。

いっぽう、若くみられたい人と、テレビでスポーツ・芸能番組をみる人とは有意な関連が

なかった（相関係数 0.050）。テレビでスポーツ・芸能番組をみる人は、若くみられたい人のうち 69.1%で、そうでない人 64.2%と差がなかった。したがって仮説 2 は部分的に支持された。

第 5 節 フィールド調査

青木が、吉祥寺にある岩盤浴を体験した。スポーツジムの中にあるため、多くの人がジムのあとに利用しているようだった。やはり女性が多く、子を持つ主婦くらいの年齢層であった。サウナにはかなり年配の方もいた。青木は岩盤浴を初めて体験した。全身から大量の汗が出てとても気持ちが良く、また利用したいと思った。美意識が高いのか、若くみえる方が多かった。このようなところへいくと周りに刺激されて、更に若くみられたいという気持ちが高まるのではないのかとかんじた。

第 6 節 インタビュー

三鷹駅ちかくのスポーツクラブにて、フィットネスマネージャー A さんにインタビューを実施した。A さんは 20 代女性で、先日まで西東京市在住だったそうだ。体育会系らしい明るい方だった。

青木「私たちの調査では、既婚女性の方が若くみられたいと思っていました。インストラクターやレッスンをおこないながら実際に多くの方と接して、どうかんじますか？」

A さん「そうですね、独身の若い女性はお仕事をなされている方が多いため、あまりジムに来る時間が取りにくいようです。朝から夕方までの時間でジムをご利用するのは主婦の方が多いです。その中には、やはり美意識が高く、外見的にも若い方がいらっしゃいます」

青木「A さんも新婚だそうです、ご自身やお友達やお客様を通して、結婚されると若くみられたいというような気持ちに変化はあるのですか？」

A さん「皆さん、結婚しているから老けているとかはみられたくないと思うんだと思いますね。あんな若くみえるのに既婚なんだ！と言われたら嬉しいです」

原「若くみられたい人は焼き肉を食べる、という点はどう思われますか？」

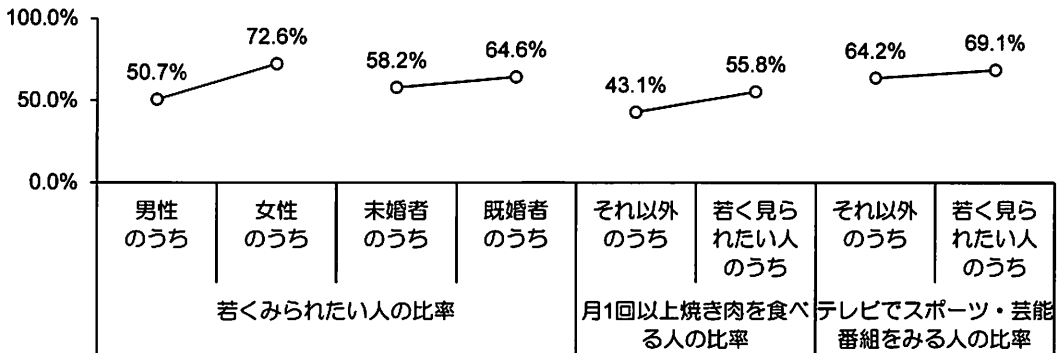
A さん「お肉はタンパク質ですので、筋肉量や髪や肌など健康のために役だつでしょう。できるだけ摂取するようすすめています」

ジムには既婚女性が多く利用している様子であった。健康や美意識に気を遣っていることが、若くみられたいことと関連しているようだ。原の母親も、健康のためジムに通っている。結婚しているからといって老けてみられたくないというプライドのようなものがあることも知った。

第 7 節 感想

年齢を重ねることは誰にでも起こることであり、それにたいして人びとがどう考えている

女性ほど、また既婚者ほど、若くみられたかった。そうした人ほど、焼き肉をよく食べるが、スポーツや芸能番組をとくにみるわけではなかった



のかを調べることはとても興味深かった。しかし、年齢について聞くことは、言い方によっては失礼となるかもしれないため、質問文を考えるのが難しかった。とくにインタビューでは直接聞くため、聞きづらさをかんじた。分析をしていて驚いたことは、年齢より年上にみられたいと思っている人が予想以上に少数であったことと、年齢くらいにみられたいと思っている人が多かったことだ。

インタビューの後、年齢と比べてどのようにみられたいか、自分たちも考えてみた。アルバイト先でなめられたくない金子、高校生と間違えられてショックを受けた管、中学生にみられて愕然とした原は、年齢より上にみられたいと思っている。いっぽういつも大人っぽいと言われる知久、大学1年のときすでに4年生だと思われた青木は、年齢より下にみられたいと切望している。

年齢と向き合い、どのように年齢を重ねていくべきか考えることは、今後の生活をより充実したものにするためにとても重要なことであろう。今回調査をしてみて、自分なりに楽しみながら年をとっていきたいと思った。

第5章 飲み物

——おとなが求める爽快感——

中村美咲（班長）

小川苑子（入力担当）、城戸綾子（発送担当）、中込武（分析担当）、松野浩実（調査票担当）

第1節 問題関心

この章では、飲み物が私たちの食生活や健康にどのような影響をあたえるかを調べた。飲み物は、人びとの食生活に欠かせないものだからである。とくに炭酸飲料に焦点をあてた。

炭酸飲料の発売は、1905年の三ツ矢サイダーに始まる。全国清涼飲料工業会の清涼飲料関係統計資料によると、炭酸飲料の生産量は、清涼飲料の中で最も多い。過去20年間出荷量は横ばいで、2010年に約350万キロリットルで全体の2割弱だった。ついでコーヒー飲料等、緑茶飲料、ミネラルウォーター、スポーツ・機能性飲料、果実飲料等が続く。この統計で、炭酸飲料にはコーラ炭酸飲料、透明炭酸飲料、果汁入り炭酸飲料、乳酸入り炭酸飲料、炭酸水、ビールテイスト炭酸飲料、栄養ドリンク炭酸飲料などが含まれる。

炭酸飲料には、お茶やジュースとくらべて独特の爽快感がある。また、炭酸飲料を飲むことは、どのようなお酒を飲むかにも影響するかもしれない。そこで私たちは、以下の仮説を立てた。

仮説1：男性ほど、運動量が多く爽快感を求めるので、炭酸飲料をよく飲むだろう。若い人ほど、外食が多いので、炭酸飲料をよく飲むだろう。

仮説2：炭酸飲料を飲む人は、甘いものが好きなので、塩辛や漬物にあう日本酒を飲まないだろう。また、炭酸飲料はカロリーが高いため、健康でないだろう。

第2節 集計結果

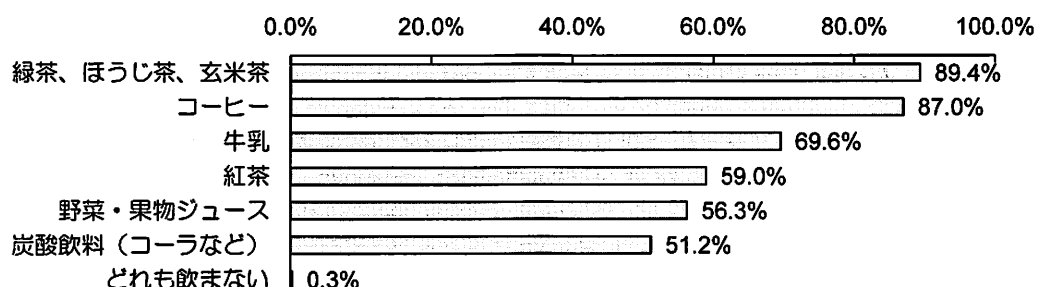


メンバー



ドリンクバー

問 20 あなたはふだん、以下のものを月 1 回以上飲みますか（○はいくつでも）



問 20 で「あなたはふだん、以下のものを月 1 回以上飲みますか（○はいくつでも）」と質問した。選択肢は、「緑茶、ほうじ茶、玄米茶」「コーヒー」「紅茶」「炭酸飲料（コーラなど）」「牛乳」「野菜・果物ジュース」「どれも飲まない」であった。

単純集計表から、緑茶、ほうじ茶、玄米茶を飲むという人がもっとも多く 89.4%いた。続いて、コーヒーを飲むという人が 87.0%だった。いっぽう紅茶を飲むという人は 59.0%だった。炭酸飲料を飲むという人はもっとも少なかったが、51.2%と半分以上だった。

緑茶、ほうじ茶、玄米茶を飲むという人やコーヒーを飲むという人は、予想通り多かった。コーヒーを飲むという人と紅茶を飲むという人の差が予想以上に大きく、意外だった。

第 3 節 平均の比較

平均の比較から、炭酸飲料をよく飲む人をグループ別に比較した。その結果、男性のうち 56.7%、女性が 45.2%だった。年齢別では 30 代以下のうち 73.2%、40 代以上が 40.5%と、圧倒的に若い人から炭酸飲料が好まれていた。炭酸飲料は、ファーストフード店やファミリーレストランなどでよく提供される。若い人が利用する店で取り扱われているため、よく飲まれているのだろう。したがって、仮説 1 は支持された。

私たちは、男性ほど多く運動するので、のどに爽快感を求め炭酸飲料をよく飲むだろうと予想した。近年ではカロリーゼロの炭酸飲料が登場していることから、飲む人は多いと考えられる。

第 4 節 関連

相関係数から、炭酸飲料をよく飲む人ほど、日本酒を有意に飲まなかった（相関係数 -0.120）。日本酒を飲まない人は、炭酸飲料をよく飲む人のうち 17.3%で、そうでない人 27.3%より少なかった。

いっぽう、炭酸飲料をよく飲む人もそうでない人も、自分の健康状態は同じくらい良いと思っていた（相関係数 0.044）。炭酸飲料をよく飲む人のうち、自分の健康状態を良いと思っている人は 47.6%で、そうでない人 50.7%とほぼ同じだった。私たちは炭酸飲料をよく飲む

人は、糖分を取りすぎるなどの結果、自分の健康状態を悪くとも考えたと考えたが、実際はそうではなかった。したがって、仮説 2 は部分的に支持された。

第 5 節 フィールド調査

1992 年、日本初のドリンクバーがガストに登場したという。そこで、中村、小川、松野がガスト吉祥寺店にいき、ドリンクバーに足を運ぶ客を観察した。店内は夕方だったため学生が多く、家族連れの客も数組いた。1 時間半のあいだに男性約 10 名、女性約 8 名がドリンクバーを利用していた。ほとんどが若い世代であった。男性がよく飲んだのはコーラ、メロンソーダであった。女性は他に、アイスティーやジュース、ホットドリンクを飲んでいて。以上から、男性は炭酸を多く飲むことが確認できた。ただし、年配の人の傾向については調査できなかった。

第 6 節 インタビュー

井の頭公園ちかくの飲食店店員 A さんにインタビューを実施した。武蔵野市在住の 20 代女性であった。店内はランチタイムで混み合っていたが、A さんは快くインタビューに協力してくれた。

中村「男性ほど炭酸を飲むようですが、実際はどうでしょうか」

A さん「そうだと思います。このお店では男性のほうが炭酸注文されますね、メロンソーダとか。うちのお店にはラズベリーソーダという商品があるのですが、それは例外で女性も多く注文されますよ。多分、ラズベリーという響きに魅かれるんじゃないですかね〜」

城戸「未婚の人がより炭酸を飲むという結果もあったのですが」

A さん「そうですね。未婚かどうかはわかりませんが、20 代前半の人とか学生さんは炭酸たのまれますね。30 代の人や会社員さんはコーヒーをよく飲みますね〜」

中込「炭酸飲料と健康について、どんなイメージを持っていますか」

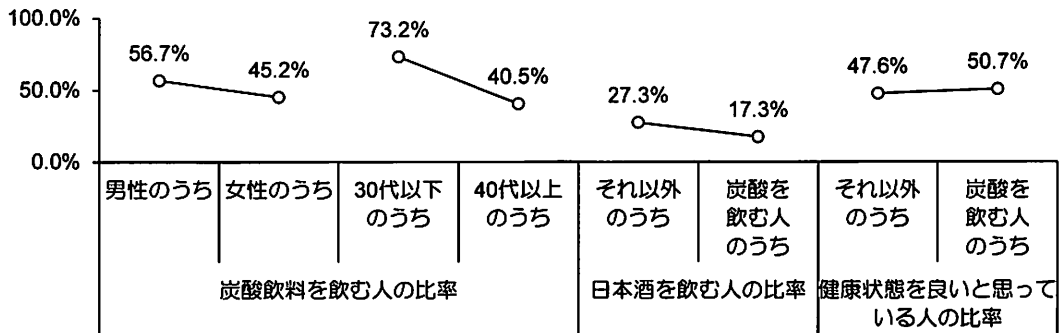
A さん「健康にいいイメージはないですね。やっぱり糖分の取りすぎは不健康な感じがします」

A さんに日本酒に関して伺ったところ、炭酸飲料をよく飲む人はお酒を飲む際にも炭酸の爽快感を求めるので、炭酸を含まない日本酒はあまり飲まないのだろうとのことだった。ただ、女性でも種類によっては炭酸飲料をよく飲むというのは、意外だった。

第 7 節 感想

飲み物というテーマはとても身近なものであった。現在はさまざまな飲み物を気軽に飲むことが出来る。たとえば打ち合わせの多いサラリーマンはコーヒーをよく飲むのではないかなど、個人のライフスタイルを考えることでなにを飲んでいるのか想像をすることは楽しかった。

男性ほど、また若い人ほど、炭酸飲料を飲んでいて、そうした人ほど、日本酒は飲まなかった。健康については、炭酸飲料を飲まない人と同じくらいだった



いっぽうで、あまりにも身近なテーマであったことから、仮説を立てることに苦労した。「飲み物を飲む」ことで「どうなったのか」。仮説を検証しても有意な相関が少なく、仮説の再検討に何週間もかかった。

松野、中村、中込は高校時代、部活後に爽快さを求めスポーツドリンク系炭酸飲料をよく飲んだ。城戸と小川はドリンクバーだと炭酸を飲みたくなる。この調査から、飲み物を飲む理由はさまざまであり、また個人の生活との関連がみえてきた。

第6章 初恋

——切ない思い出、甘酸っぱい思い出——

境澤明子（班長）

勝俣美里（発送担当）、長谷川さつき（調査票担当）、藤坂章正（分析担当）、
宮城宏衣（入力担当）

第1節 問題関心

この章では、初恋が人びとの現在にどのように影響を与えているかを調べた。初恋は人が経験する最初の恋愛であり、現在の行動や価値観に深く関わっていると予想できるからだ。

出生動向基本調査（2011年）によると、異性との交際について「交際している異性はいない」と回答した未婚者は男性 61.4%、女性 49.5%で過去最高であった。また、交際相手を持たず、かつ交際を望んでいない未婚者は男性 27.6%、女性 22.6%を占めている。恋愛に興味がない。恋愛は面倒くさい。こうした考え方もある現代社会のなかで、初恋も変化してきているかもしれない。そこで私達は以下の仮説をたてた。

仮説 1：男性ほど、告白は男性からという社会規範のため、自分から打ち明けたらう。同性のきょうだいがいる人ほど、相談をしやすいので、初恋で打ち明けたらう。

仮説 2：初恋で打ち明けた人ほど、なんらかの展開があったため、初恋に切ない思い出や甘酸っぱい思い出が残っているだろう。

第2節 集計結果

問 26 で「初恋相手とは、どのようになりましたか（〇はいくつでも）」と質問をした。選択肢は、「会話をした」「打ち明けた」「付き合った」「結婚した」「甘酸っぱい思い出がある」「切ない思い出がある」「なにもなかった」「いなかった」であった。

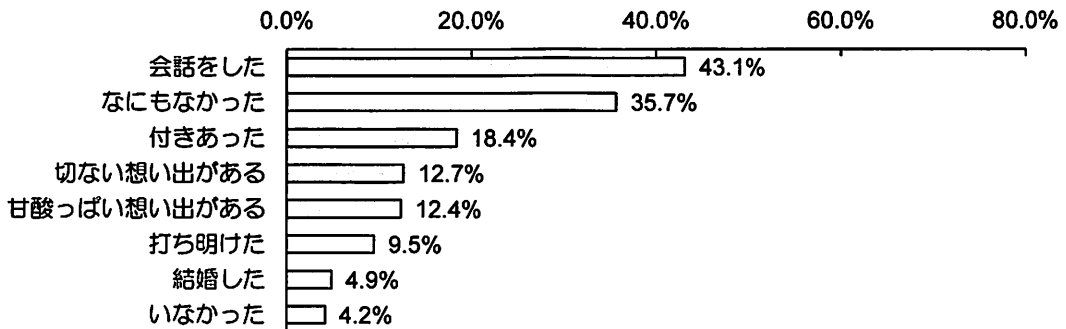


メンバー



放課後の下駄箱でフィールド調査

問 26 初恋相手とは、どのようにになりましたか（〇はいくつでも）



単純集計表から、会話をしたという人がもっとも多く 43.1%いた。続いて、なにもなかったという人が 35.7%だった。打ち明けたという人は 9.5%で、少なかった。また、甘酸っぱい思い出があるという人と切ない思い出があるという人は、どちらも 12%前後だった。ただし、クロス表から、両方の思い出がある人より、どちらかだけの人が多かった。

なにもなかったという人が 3 分の 1 いて、初めての恋ではなかなかアクションを起こすことが難しいのだと思った。また、甘酸っぱい思い出があるという人や、切ない思い出があるという人もいたので、思い出がある人はよほど忘れられないほどエピソードがあるのだろう。境澤は、初恋の相手と付き合い一緒に過ごし、忘れられない甘酸っぱい思い出がある。

第 3 節 平均の比較

平均の比較から、初恋を打ち明けた人を比較した。その結果、男性のうち 11.8%、女性 7.7%であり、男女差は認められなかった。同性のきょうだいがいる人では 11.8%、いない人 7.7%で差はなかった。異性のきょうだいでも、いる人 6.7%、いない人 11.6%で、こちらも差はなかった。初恋とは、性別やきょうだいなどの背景と無関係に、誰もが同じ土台の上で平等に、打ち明けたら思いを留めたりするのだろう。したがって、仮説 1 は支持されなかった。

私たちは、告白は男性からというイメージを持っていたが、実際に調査をしてみるとそのような規範は存在しなかった。近年は女性から恋を打ち明けることは決して珍しいことではなく、男性から打ち明けた方がカッコいいという考えはもはや古くなっているのだろう。また、長谷川には異性のきょうだいがいるが、初恋にはなにも関与していない。恋愛には、まわりの環境よりも自分自身が大切なのだろう。

第 4 節 関連

相関係数から、打ち明けた人ほど、切ない思い出や甘酸っぱい思い出が有意にあった（相関係数は切ない思い出 0.237、甘酸っぱい思い出 0.207）。切ない思い出がある人は、思いを打ち明けた人のうち 37.0%で、そうでない人の 10.2%の 3 倍以上だった。甘酸っぱい思い出

は、打ち明けた人のうち 33.3%、そうでない人 10.2%だった。したがって、仮説 2 は支持された。

初恋相手に思い切って想いを打ち明けたが、断られたり、上手くいかなかったりして最終的に切なさや甘酸っぱさが残ってしまったのだろう。実際に宮城の場合、初恋相手に想いを打ち明けて、切ない思い出が残った。

なお、その後の恋人数を比較したら、打ち明けた人では平均 3.6 人で、そうでない人 3.4 人とほとんど差はなかった。最初から恋愛に積極的な人ほど恋愛経験が豊富なのかと思ったが、実際は初恋相手に打ち明けることが出来なかった人でも、その後の恋愛経験にはとくに影響がないようなので安心した。

第 5 節 フィールド調査

藤坂の母校である都内区立中学校に藤坂と境澤がいき、フィールド調査を実施した。私たちにとって初恋のイメージは「放課後の下駄箱での告白」だったので、下駄箱へいった。

放課後の誰もいない下駄箱、どこから聞こえる部活動の声や演奏の音とその雰囲気、初恋の人のことを想う気持ちが蘇り、なんとなく切なさや懐かしさを感じた。下駄箱にラブレターが置かれていないか丁寧に確認したが、残念ながら発見できなかった。しばらく様子をうかがっていたが、誰かが告白をしに来ることはなかった。

さらに、同校のスクールカウンセラー（心理相談員）に話を伺った。「恋愛の相談をされることはありますか」と聞くと、直接恋愛の相談はないが「あの子カッコいいよね」のように先生に同意を求める女子生徒は多いとのことだった。共感されることで自分の恋愛に自信を持ちたいのだろう。

第 6 節 インタビュー

班メンバーのバイト先でインタビューを実施した。答えにくいテーマにも関わらず、丁寧に答えてくださった。勝俣は 40 代男性 A さんに、境澤は 50 代女性 B さんにインタビューをおこなった。

勝俣「初恋をしたのはいつでしたか」

A さん「16 歳、高 1 のときですね」

勝俣「その初恋にたいして、今はどんな思い出か？」

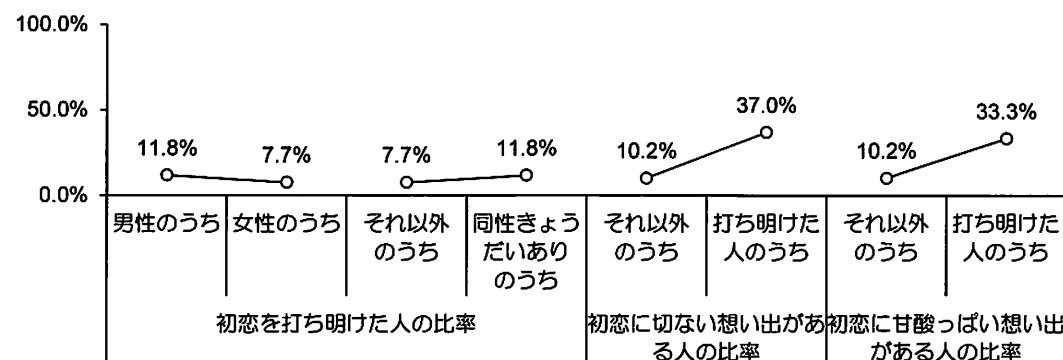
A さん「甘酸っぱい？というか感謝が大きいんだよね。自分の男としての基盤になるものをきづかせてくれた女性なので」

勝俣「では A さんは、恋愛にどのような考えを持っていますか」

A さん「恋愛は自分の感情が主、結婚は相手の感情が主。結婚はお互いの成長率かな。片方だけの成長だと続かない。上を向いていける関係が楽しめると思います」

境澤「初恋をしたのはいつ頃か覚えていますか？」

男女、きょうだいの有無で、初恋を打ち明けたかどうかの違いはなかった。打ち明けた人ほど、初恋に切ない思い出や甘酸っぱい思い出があった



Bさん「小学生の時だったよ」

境澤「初恋の思い出ってありますか？」

Bさん「初恋相手が誰だとかどんな人だったとかは覚えているけど、なにがあったっていうのは覚えてないなあ。ごめんね」

境澤「いえいえ、大丈夫です。兄弟姉妹はいますか？」

Bさん「姉、弟がいるよ」

境澤「お姉さんや、弟さんに恋の相談をすることはありましたか？」

Bさん「いやあ、年が離れていたからかな、相談はしなかった。友達に相談していたよ」

今回のインタビューをおこなって藤坂は、やはり初恋というものは切ない思い出であれ、甘酸っぱい思い出であれ、いろいろな思いに残っていると思った。また初恋というものは人それぞれに必ず訪れるものなので、その人の人生に影響を与えているのだと思った。

第7節 感想

初恋は私たち世代でも非常に興味のある話題であるが、定義があいまいであるため、班の中でも価値観が違っていて、おもしろかった。苦労した点は、インタビューの内容が、これまでの恋人数など、人によっては答えるのに抵抗のある質問であるため、聞き出すのが難しかったことである。インタビューした人それぞれ初恋のエピソードが全く違い、恋愛とは十人十色なのだと感じた。恋愛に正解はないのだろう。

インタビューのあとで、班員の初恋について思い返してみると、境澤は小学校6年間片思いだった相手と中学1年生の時に付き合って幸せだった。宮城と藤坂は藤坂はふられて、切ない思い出が残った。長谷川は高校の時純粋な恋愛を経験したが、勝俣は幼稚園の 때가初恋という。これらの経験が、これからどう生きるのだろうか。

第7章 出会い

——婚活時代の恋愛と結婚——

林頼佳（班長）

鹿野遥（分析担当）、竹内やよい（発送、入力担当）、横畠かすみ（調査票担当）

第1節 問題関心

この章では、人びとが配偶者や恋人とどのように出会っているのかを調べた。出会いは、結婚や出産の出発点となるからだ。

厚生労働省結婚と出産に関する全国調査（2010年）によれば、1年以内に結婚する意欲のある未婚者が、男性のうち43.3%、女性53.2%で微増傾向にある。このように、多くの人びとが結婚願望をもつ。いっぽうで、山田昌弘『婚活時代』が指摘するように、現代社会では積極的な結婚活動である「婚活」をしないと、恋人や配偶者と出会うことが難しくなっているのかもしれない。そこで私たちは、以下の仮説をたてた。

仮説1：恋愛に消極的な草食系の人ほど、また最初の恋人が遅かった人ほど、焦りをかんじるため、婚活をして恋人や配偶者に出会っただろう。

仮説2：婚活で出会った人ほど、出会いのために努力をしたので、現在幸せだろうし、人を信頼するだろう。

第2節 集計結果

問24で「現在の配偶者または恋人（いない場合はもっとも最近の人）と、どのように出会いましたか（〇は1つ）」と質問した。選択肢は、「職場、仕事、アルバイトで」「学校で」「サークル、クラブ、習い事で」「友人、兄弟姉妹を通じて」「パーティー、合コンで」「幼なじみ、隣人」「街中や旅先で」「インターネットで」「見合い」「その他」「付き合ったことがない」で

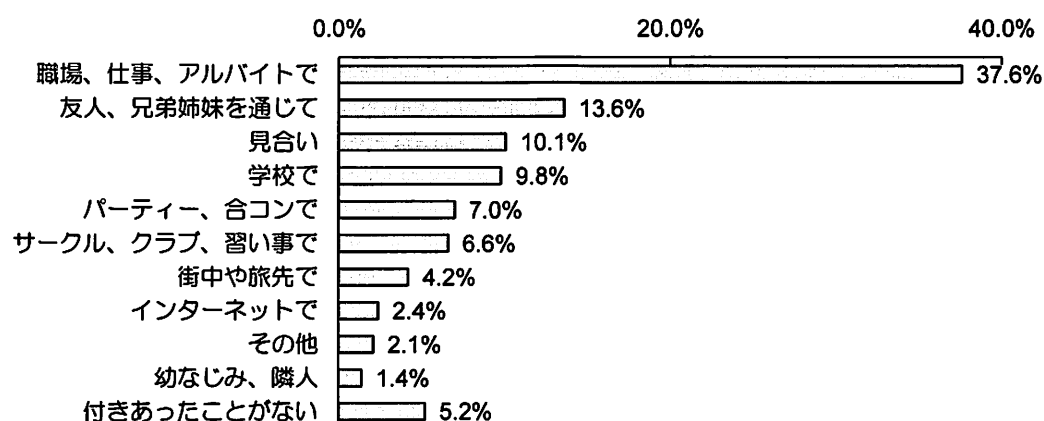


メンバー



君の瞳に乾杯

問 24 現在の配偶者または恋人（いない場合はもっとも最近の人）と、どのように出会いましたか（〇は1つ）



あった。

単純集計表から、職場、仕事、アルバイトで出会ったという人が最も多く 37.6%いた。続いて、友人、兄弟姉妹を通じて出会った人が 13.6%だった。お見合いで出会った人は 10.1%であった。いっぽう、学校で出会った人は 9.8%にとどまった。職場などで出会った人と友人などの紹介で出会った人は予想通り多かった。インターネットが幼なじみなどより多かったのは意外だった。

なお、本章では「友人、兄弟姉妹を通じて」「見合い」「パーティー、合コンで」「インターネットで」出会った人をまとめて、「婚活で出会った人」とする。そうした人は 41.1%いた。

恋愛への積極性については、問 8 エで「18 歳のころ、自分はどちらかといえば、恋愛に…だったと思う」として、「積極的な肉食系」から「消極的な草食系」まで 5 段階で回答してもらった。その結果、消極的、やや消極的な人は合計 43.0%だった。

第 3 節 平均の比較

平均の比較から、婚活で出会った人をグループ別に比較した。その結果、恋愛に消極的だった人のうち 46.8%、そうでなかった人のうち 26.9%が、婚活をして出会っていた。

最初の恋人と出会った年齢が、18 歳以下の人（全体の 55.6%）と 19 歳以上の人（44.4%）を比較した。その結果、18 歳以下の人の中では 28.7%、19 歳以上 39.0%で、遅い人のほうが婚活をしていた。したがって、仮説 1 は支持された。

第 4 節 関連

婚活で会うことと幸せは、無関連であった（相関係数 0.048）。「とても幸せ」または「幸せ」な人は、婚活した人のうち 63.2%で、そうでない人のうち 58.2%だった。実際、竹内は

自分から出会いを求めて幸せをかんじているし、横畠は自ら出会いを求めなかったが幸せとかんじている。

婚活をすることと、どれほど人を信頼しているかは無関連であった（相関係数 0.032）。「一般的に人はとても信頼できる」または「信頼できる」という人は、婚活をした人のうち 30.9%、そうでない人 27.8%だった。信頼できる人に会えるときは会えるし、信頼できない人に遭遇することもあるのだろう。鹿野は飲み会で出会った人が誠実であり、学校で会った人が誠実でなかったことがあった。したがって、仮説 2 は支持されなかった。

第 5 節 フィールド調査

私たちは、出会いを求めない合コンと、求める合コンの雰囲気と比較した。まず、出会いを求めない合コンは、楽しく飲むことを目的としたものがほとんどであった。そのため、飲み会もチェーン店など雑然とした雰囲気の店を選ぶ傾向にある。出会いを求める合コンでは、良い印象を与えようとするため、少し高級な店を選ぶ傾向にあった。実際の経験談を聞いたところ、合コンで出会って付き合っている女友達は、その合コン時はいつもよりメイクをしっぱりし、恰好も女の子らしくしていた。出会いを求めてない合コンにおこなった男友達は、彼女がいるにも関わらずおこなっていたため、連絡先を交換しなかった そうだ。

第 6 節 インタビュー

林のアルバイト先ハンバーガーチェーン店の同期 A さんに、インタビューを実施した。武蔵野市在住の 20 代男性であった。アルバイト先の店内で、楽しい雰囲気でおこなわれた。林「最初の恋人ができた年齢が遅い人ほど、婚活をしているという仮説を立てたのですが、それについてどう思いますか」

A さん「関係ないと思うよ。むしろ最初の恋人ができた年齢が早い人ほど婚活に熱心だと思う。婚活というものはする人はするものだから、最初にできた恋人年齢は関係していないんじゃないかな」

林「また 18 歳の時に草食系であった人ほど、婚活をしていたのですが、どう思いますか」

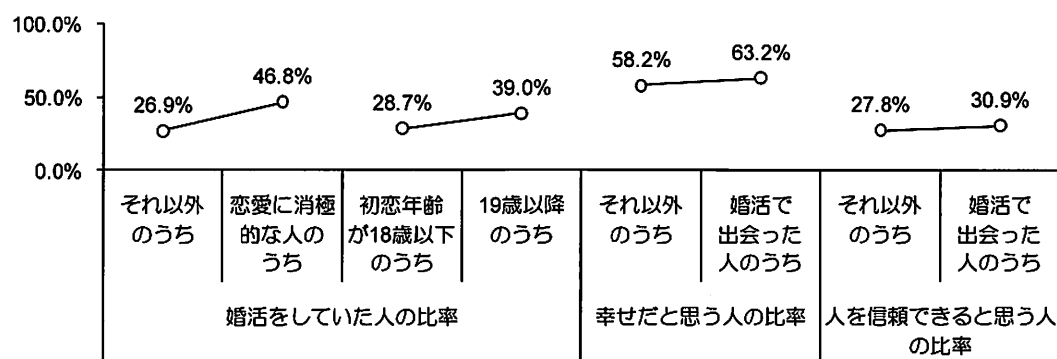
A さん「そうなんだ。自分の周りの人は婚活していないよ。友達はゼミとかで出会ったみたい」

林「A さんは今の彼女と合コンで出会ったって聞いたんだけど、合コンってどんなかんじなの」

A さん「今、合コンは出会いを求めるっていう目的でやるよりも、みんなでわいわい楽しく飲みたいから開くことの方が多いかな。今の彼女も電車が同じ方向じゃなかったら、今付き合っていないと思うし。初めて合コンをやったときは手探りな感じで、あまり盛り上がらないこともあったけど、今は楽しく飲みたいって思って合コンを開くから、盛り上がって楽しいよ」

合コンが開かれる理由が、出会いを求めるためだけでなく、楽しくお酒を飲みたいためで

恋愛に消極的な草食系の人ほど、また最初の恋人が19歳以降と遅かった人ほど、婚活をして恋人や配偶者に会っていた。そうした人とそうでない人は、同じくらい幸せとかんじたり他人を信頼していた



もあったことに驚いた。インタビューをして、出会いということにたいして新しい視点から考えることができた。

第7節 感想

結婚や恋愛はどの時代でも話題のトピックであり、そのあり方や考え方は常に時代を反映しているだろう。今回は、婚活のその後を追いかけた。プライベートなテーマであるため、インタビューで良い面悪い面両方を聞くことがスムーズにいかないこともあった。しかし、そうした内容を集めたからこそ、本質を映したものになったかもしれない。

班メンバーには、合コンをして成功し、現在幸せなものもいる。あるメンバーは、今まで婚活をしていなかったが、これを機にしてみようと思った。婚活ブームと言われている現代社会において、出会いというテーマはとても有意義なものであり、調べがいがあった。

資料 A 単純集計表、平均の比較、相関係数

問1 まず、あなたの性別と年齢を、お聞かせください（○はそれぞれ1つ）

単純集計表				
	人数	%	有効%	累積%
0 女	146	49.7	50.7	50.7
1 男	142	48.3	49.3	100.0
有効回答計	288	98.0	100.0	
999 無回答	6	2.0		
合計	294	100.0		

平均の比較 (%)					
	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚 既婚
0 女			56.3	47.9	50.5 51.0
1 男			43.8	52.1	49.5 49.0

単純集計表				
	人数	%	有効%	累積%
2 20代	34	11.6	11.6	11.6
3 30代	63	21.4	21.5	33.1
4 40代	64	21.8	21.8	54.9
5 50代	58	19.7	19.8	74.7
6 60代	74	25.2	25.3	100.0
有効回答計	293	99.7	100.0	
999 無回答	1	.3		
合計	294	100.0		

平均の比較 (%)					
	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚 既婚
2 20代	9.9	13.7	35.1	.0	33.7 1.5
3 30代	19.7	23.3	64.9	.0	30.4 17.5
4 40代	20.4	22.6	.0	32.7	8.7 28.0
5 50代	21.8	17.8	.0	29.6	7.6 25.5
6 60代	28.2	22.6	.0	37.8	19.6 27.5

問2 あなたは成蹊大学のことを、知っていましたか（○は1つ）

単純集計表				
	人数	%	有効%	累積%
0 知らなかった	22	7.5	7.5	7.5
1 知っていた	270	91.8	92.5	100.0
有効回答計	292	99.3	100.0	
999 無回答	2	.7		
合計	294	100.0		

平均の比較 (%)

	男性	女性	30代 以下	40代 以上	未婚	既婚
1 知っていた	93.6	91.1	87.6	94.9	85.9	95.5

問3 あなたは日本の大学にたいして、どのような要望をもっていますか（〇はいくつでも）

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 図書館の自由な利用	130	44.2	44.4	
2 公開講座や講演会を増やす	115	39.1	39.2	
3 学園祭に有名ゲストを招く	4	1.4	1.4	
4 教員と地域との交流	46	15.6	15.7	
5 学生と地域との交流	86	29.3	29.4	
6 学生にもっと勉強させる	125	42.5	42.7	
7 学費を下げる	140	47.6	47.8	
8 その他	8	2.7	2.7	
88 要望はとくにない	28	9.5	9.6	
有効回答計	293	99.7	100.0	
999 無回答	1	.3		
合計	294	100.0		

その他：「近隣の子供たちとのふれあいを通して大学進学への意欲を高めるような場を設けてほしい」、「国際化、社会人への教育機会提供」、「私自身は出来ませんが大学を出ているならもっと国際的に語学力を習得してくれたらと思う」、「学問の発展」、「社会人入学の枠の増加」、具体的記述なし3ケース。

平均の比較 (%)

	男性	女性	30代 以下	40代 以上	未婚	既婚
1 図書館の自由な利用	43.0	46.2	39.2	47.2	39.1	47.0
2 公開講座や講演会を増やす	38.0	40.7	29.9	44.1	33.7	42.0
3 学園祭に有名ゲストを招く	0.7	2.1	3.1	0.5	3.3	0.5
4 教員と地域との交流	16.9	13.8	13.4	16.9	17.4	15.0
5 学生と地域との交流	30.3	28.3	28.9	29.2	27.2	30.5
6 学生にもっと勉強させる	44.4	40.0	37.1	45.1	39.1	44.0
7 学費を下げる	35.9	57.9	58.8	42.1	44.6	49.0
8 その他	2.8	2.8	2.1	3.1	2.2	3.0
88 要望はとくにない	8.5	11.0	14.4	7.2	13.0	8.0

相関係数（*有意確率5%未満、**1%未満）

	1	2	3	4	5	6	7
1 図書館の自由な利用							
2 公開講座や講演会	.323**						
3 学園祭に有名ゲスト	.073	.026					
4 教員と地域との交流	.143*	.229**	-.051				
5 学生と地域との交流	.103	.127*	-.011	.319**			
6 学生にもっと勉強	-.118*	-.043	.017	-.088	-.041		

7 学費を下げる	-.029	-.181**	.123*	.038	.104	.156**
----------	-------	---------	-------	------	------	--------

問 4 東日本大震災が起きる前、どのように防災に取りくんていましたか（〇はいくつでも）

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 懐中電灯を常備	183	62.2	62.5	
2 非常食を常備	88	29.9	30.0	
3 家具の転倒防止	104	35.4	35.5	
4 徒歩用帰宅地図を常備	17	5.8	5.8	
5 避難場所を調べる	88	29.9	30.0	
6 節電をする	54	18.4	18.4	
7 家族と有事の連絡方法を決める	89	30.3	30.4	
8 西東京市ウェブの防災情報をみる	15	5.1	5.1	
88 どれもしなかった	47	16.0	16.0	
有効回答計	293	99.7	100.0	
999 無回答	1	.3		
合計	294	100.0		

平均の比較 (%)

	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚	既婚
1 懐中電灯を常備	58.9	66.4	41.2	73.3	49.5	68.2
2 非常食を常備	26.2	33.6	23.7	33.3	22.0	33.8
3 家具の転倒防止	37.6	33.6	24.7	41.0	24.2	40.3
4 徒歩用帰宅地図を常備	7.1	4.8	4.1	6.7	5.5	6.0
5 避難場所を調べる	24.8	35.6	17.5	36.4	24.2	32.3
6 節電をする	17.0	19.2	13.4	21.0	17.6	18.9
7 家族と有事の連絡方法を決める	24.8	34.9	21.6	34.4	18.7	35.8
8 西東京市ウェブの防災情報をみる	3.5	6.2	4.1	5.1	3.3	6.0
88 どれもしなかった	19.9	12.3	36.1	6.2	29.7	10.0

相関係数（*有意確率 5%未満、**1%未満）

	1	2	3	4	5	6	7	8
1 懐中電灯を常備								
2 非常食を常備	.262**							
3 家具の転倒防止	.192**	.199**						
4 徒歩用帰宅地図を常備	.132*	.028	.029					
5 避難場所を調べる	.154**	.123*	.136*	.028				
6 節電をする	.205**	.130*	.107	.033	.130*			
7 家族と有事の連絡方法	.083	.118*	.115*	.058	.296**	.088		
8 ウェブの防災情報	.084	.186**	.087	-.058	.084	.049	.049	

問 5 震災のあと、西東京市からどのような情報を提供してほしいかったですか（〇はいくつでも）

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 避難所の場所	106	36.1	36.3	
2 食の安全性	145	49.3	49.7	
3 水の安全性	170	57.8	58.2	
4 放射能の拡がり	172	58.5	58.9	
5 ボランティアへの参加方法	44	15.0	15.1	
6 募金の方法	38	12.9	13.1	
7 その他	21	7.1	7.2	
8 (新設) 計画停電について	13	4.4	4.5	
88 とくになかった	33	11.2	11.3	
有効回答計	292	99.3	100.0	
999 無回答	2	.7		
合計	294	100.0		

その他：「停電情報」3 ケース、「停電地域をわかりやすく」、「計画停電について」6 ケース、「計画停電の有無」2 ケース、「計画停電を車からのアナウンス、ホームページの他に、なにかお知らせを各家庭に配布してほしかった」（以上は 8 として集計した）、「ガソリン情報」、「行政としてなにをどのように取り組んでゆくのかということ」、「市としての対応」2 ケース、「重病人の医療のこと」、「被災者に対する支援」、「被災地への支援の仕方についての情報」、「立川断層が動いた場合の被害想定」。

平均の比較 (%)

	男性	女性	30 代以下	40 代以上	未婚	既婚
1 避難所の場所	36.1	35.5	37.9	42.7	32.8	41.8
2 食の安全性	49.5	45.4	53.1	42.7	52.8	40.7
3 水の安全性	58.1	55.3	60.7	53.1	60.5	53.8
4 放射能の拡がり	58.8	51.8	65.5	58.3	59.5	54.9
5 ボランティアへの参加方法	15.1	9.9	18.6	13.5	15.9	17.6
6 募金の方法	13.1	6.4	18.1	13.7	12.3	14.3
7 その他	7.2	6.4	8.3	12.5	4.6	12.1
88 とくになかった	11.3	15.6	7.6	7.3	13.3	9.9

相関係数 (*有意確率 5%未満、**1%未満)

	1	2	3	4	5	6	7
1 避難所の場所							
2 食の安全性	.076						
3 水の安全性	.047	.744**					
4 放射能の拡がり	-.035	.328**	.393**				
5 ボランティア参加方法	-.119*	-.055	-.031	-.018			
6 募金の方法	-.039	.001	.061	.014	.377**		
7 その他	-.100	-.117*	-.140*	-.172**	-.006	-.069	

問 6 あなたには以下のことが、1 週間にどれくらいありますか (○はそれぞれ 1 つ)

ア) フルタイムの仕事にいく

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 それ以下	137	46.6	47.9	47.9

1 1日	0	.0	.0	47.9
2 2日	3	1.0	1.0	49.0
3 3日	2	.7	.7	49.7
4 4日	9	3.1	3.1	52.8
5 5日	104	35.4	36.4	89.2
6 6日	23	7.8	8.0	97.2
7 毎日	8	2.7	2.8	100.0
有効回答計	286	97.3	100.0	
999 無回答	8	2.7		
合計	294	100.0		

イ) パート、アルバイトに行く

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 それ以下	220	74.8	76.4	76.4
1 1日	4	1.4	1.4	77.8
2 2日	9	3.1	3.1	80.9
3 3日	15	5.1	5.2	86.1
4 4日	13	4.4	4.5	90.6
5 5日	23	7.8	8.0	98.6
6 6日	4	1.4	1.4	100.0
7 毎日	0	.0	.0	100.0
有効回答計	288	98.0	100.0	
999 無回答	6	2.0		
合計	294	100.0		

ウ) 仕事（学校）のない休日

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 それ以下	8	2.7	2.8	2.8
1 1日	27	9.2	9.4	12.2
2 2日	132	44.9	46.2	58.4
3 3日	21	7.1	7.3	65.7
4 4日	16	5.4	5.6	71.3
5 5日	8	2.7	2.8	74.1
6 6日	3	1.0	1.0	75.2
7 毎日	71	24.1	24.8	100.0
有効回答計	286	97.3	100.0	
999 無回答	8	2.7		
合計	294	100.0		

平均の比較（日）

	男性	女性	30代 以下	40代 以上	未婚	既婚
ア フルタイムの仕事に行く	2.7	3.8	1.5	2.8	2.6	2.7
イ パート、バイトに行く	0.9	0.5	1.3	1.1	0.8	1.4
ウ 仕事（学校）のない休日	3.4	2.6	4.2	3.0	3.6	2.8

問7 あなたには、以下のことが当てはまりますか（○はいくつでも）

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 西東京市に住んでいることに、満足している	135	45.9	45.9	
2 2001年に田無市と保谷市が合併したことで、生活が便利になった	21	7.1	7.1	
3 現在、子供と同居している（義理含む）	152	51.7	51.7	
4 現在、親と同居している（義理含む）	70	23.8	23.8	
5 <u>同性</u> の兄弟姉妹がいる（いた）	132	44.9	44.9	
6 <u>異性</u> の兄弟姉妹がいる（いた）	120	40.8	40.8	
7 中学までに音楽、美術の習い事をした	92	31.3	31.3	
8 中学までにスポーツの習い事をした	84	28.6	28.6	
9 中学で運動部に入っていた	184	62.6	62.6	
10 高校で運動部に入っていた	119	40.5	40.5	
11 中学が男女共学だった	243	82.7	82.7	
12 高校が男女共学だった	180	61.2	61.2	
13 中学の時、休日に会う友人が5人以上いた	96	32.7	32.7	
14 18歳（高校3年）のころ、人生に <u>結婚</u> は絶対に必要だと思っていた	88	29.9	29.9	
15 18歳（高校3年）のころ、人生に <u>恋愛</u> は絶対に必要だと思っていた	137	46.6	46.6	
16 結婚と恋愛は、別だと思う	117	39.8	39.8	
17 親は（見合いではなく）恋愛結婚だった	132	44.9	44.9	
18 中学の時、恋人がいた	43	14.6	14.6	
19 高校（15～18歳）の時、恋人がいた	89	30.3	30.3	
20 現在、配偶者または恋人がいる	214	72.8	72.8	
88 どれも当てはまらない	0	.0	.0	
有効回答計	294	100.0	100.0	
999 無回答	0	.0		
合計	294	100.0		

平均の比較（％）

	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚	既婚
1 西東京市に住んでいることに満足	50.0	43.2	43.3	47.4	44.6	46.8
2 2001年に合併して便利になった	6.3	8.2	6.2	7.7	8.7	6.5
3 現在、子供と同居（義理含む）	48.6	53.4	32.0	61.2	8.7	71.6
4 現在、親と同居（義理含む）	22.5	24.7	45.4	13.3	54.3	10.0
5 <u>同性</u> の兄弟姉妹がいる（いた）	40.8	47.9	44.3	45.4	47.8	43.3
6 <u>異性</u> の兄弟姉妹がいる（いた）	41.5	41.1	46.4	38.3	44.6	39.3
7 中学までに音楽、美術の習い事	17.6	44.5	42.3	26.0	32.6	30.8
8 中学までにスポーツの習い事	33.8	22.6	43.3	21.4	30.4	27.9
9 中学で運動部に入っていた	65.5	58.9	64.9	61.2	54.3	66.2
10 高校で運動部に入っていた	47.2	33.6	42.3	39.3	29.3	45.8
11 中学が男女共学だった	81.7	82.9	82.5	82.7	81.5	83.1
12 高校が男女共学だった	62.0	59.6	73.2	55.6	67.4	58.7
13 中学、休日に会う友人が5人以上	41.5	24.0	35.1	31.6	29.3	34.3
14 18歳時、人生に <u>結婚</u> は必要	25.4	34.9	32.0	29.1	25.0	32.3
15 18歳時、人生に <u>恋愛</u> は必要	40.8	53.4	51.5	44.4	44.6	47.8

16	結婚と恋愛は、別だと思う	38.7	41.8	51.5	34.2	50.0	35.3
17	親は（見合いではなく）恋愛結婚	40.1	49.3	70.1	32.1	52.2	41.8
18	中学の時、恋人がいた	16.2	13.7	20.6	11.7	14.1	14.9
19	高校の時、恋人がいた	28.2	32.9	46.4	22.4	32.6	29.4
20	現在、配偶者または恋人がいる	69.0	76.7	59.8	79.1	26.1	94.5
88	どれも当てはまらない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問 8 あなたには、以下のことがどれくらい当てはまりますか（〇はそれぞれ1つ）

ア) 自分は現在、…だと思う

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 とても不幸	3	1.0	1.0	1.0
2	18	6.1	6.1	7.1
3	104	35.4	35.4	42.5
4	109	37.1	37.1	79.6
5 とても幸せ	60	20.4	20.4	100.0
合計	294	100.0	100.0	

イ) 現在の自分の食生活に、…だ

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 とても満足	2	.7	.7	.7
2	19	6.5	6.5	7.2
3	95	32.3	32.4	39.6
4	115	39.1	39.2	78.8
5 とても不満	62	21.1	21.2	100.0
有効回答計	293	99.7	100.0	
999 無回答	1	.3		
合計	294	100.0		

ウ) 一般的に、他人は…と思う

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 信頼できない	8	2.7	2.7	2.7
2	34	11.6	11.6	14.4
3	170	57.8	58.2	72.6
4	70	23.8	24.0	96.6
5 信頼できる	10	3.4	3.4	100.0
有効回答計	292	99.3	100.0	
999 無回答	2	.7		
合計	294	100.0		

エ) 18 歳のころ、自分はどちらかといえば、恋愛に…だったと思う

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 消極的な草食系	54	18.4	18.6	18.6

2	71	24.1	24.4	43.0
3	115	39.1	39.5	82.5
4	31	10.5	10.7	93.1
5 積極的な肉食系	20	6.8	6.9	100.0
有効回答計	291	99.0	100.0	
999 無回答	3	1.0		
合計	294	100.0		

平均の比較

	男性	女性	30代 以下	40代 以上	未婚	既婚
ア 自分は現在、…だと思う	3.7	3.7	3.8	3.7	3.3	3.9
イ 現在の自分の食生活に、…だ	3.8	3.7	3.8	3.7	3.5	3.8
ウ 一般的に、他人は…と思う	3.1	3.2	3.1	3.1	3.0	3.2
エ 18歳のころ、肉食系／草食系	2.8	2.5	2.6	2.6	2.6	2.7

相関係数（*有意確率 5%未満、**1%未満）

	ア	イ	ウ	エ
ア 自分は現在、…だと思う				
イ 現在の自分の食生活に、…だ	.587**			
ウ 一般的に、他人は…と思う	.286**	.211**		
エ 18歳のころ、肉食系／草食系	.05	-.003	.03	

問9 あなたは普段、以下のことをしていますか（〇はいくつでも）

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 スポーツをする	100	34.0	34.1	
2 テレビでスポーツ・芸能番組をみる	195	66.3	66.6	
3 スポーツ新聞・女性週刊誌を読む	34	11.6	11.6	
4 小説や歴史の本を読む、音楽を聴く	180	61.2	61.4	
5 カラオケ、ボーリング、ドライブ	82	27.9	28.0	
6 ファーストフード店へいく	98	33.3	33.4	
7 美術館、博物館、（学校以外の）図書館へいく	108	36.7	36.9	
8 クラシック音楽会や観劇にいく、楽器を弾く	51	17.3	17.4	
9 お菓子を手作りする、手芸・園芸・工作をする	82	27.9	28.0	
10 パチンコ、麻雀、ギャンブル、TVゲーム	52	17.7	17.7	
88 どれもしなかった	6	2.0	2.0	
有効回答計	293	99.7	100.0	
999 無回答	1	.3		
合計	294	100.0		

平均の比較（%）

	男性	女性	30代 以下	40代 以上	未婚	既婚
1 スポーツをする	39.7	28.8	32.0	35.4	30.4	35.5
2 テレビでスポーツ・芸能番組	68.8	64.4	71.1	64.1	60.9	69.0
3 スポーツ新聞・女性週刊誌	17.0	6.8	11.3	11.8	13.0	11.0
4 小説や歴史の本、音楽	58.9	64.4	68.0	57.9	69.6	58.0

5	カラオケ、ボーリング、ドライブ	28.4	28.1	39.2	22.6	38.0	23.5
6	ファーストフード店へいく	31.2	37.0	51.5	24.6	37.0	32.0
7	美術館、博物館、図書館へいく	28.4	44.5	28.9	40.5	35.9	37.5
8	音楽会や観劇にいく、楽器を弾く	9.9	24.0	14.4	19.0	18.5	17.0
9	菓子を手作り、手芸・園芸・工作	15.6	39.0	28.9	27.7	21.7	31.0
10	パチンコ、麻雀、ギャンブル	28.4	8.2	25.8	13.8	23.9	15.0
88	どれもしなかった	1.4	2.7	2.1	2.1	2.2	2.0

相関係数（*有意確率 5%未満、**1%未満）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1 スポーツをする										
2 テレビ	-.054									
3 スポーツ新聞	.054	.189**								
4 小説や歴史の本	.097	-.056	.090							
5 カラオケ	.048	-.025	.154**	.088						
6 ファーストフード	.008	.119*	.059	.116*	.219**					
7 美術館、博物館	.077	-.133*	-.034	.344**	-.004	.013				
8 音楽会や観劇	.087	-.228**	-.026	.234**	.035	.018	.265**			
9 菓子手作り、手芸	-.016	-.106	-.226**	.072	.001	.106	.138*	.135*		
10 パチンコ、麻雀	.099	.045	.194**	-.017	.108	.068	-.133*	-.001	-.150**	

問 10 では中学3年のころ、それらを学校行事以外でしていましたか（○はいくつでも）

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 スポーツをする（部活含む）	163	55.4	55.8	
2 テレビでスポーツ・芸能番組をみる	172	58.5	58.9	
3 マンガ雑誌を読む	170	57.8	58.2	
4 小説や歴史の本を読む、音楽を聴く	173	58.8	59.2	
5 カラオケ、ボーリング、ドライブ	44	15.0	15.1	
6 ファーストフード店へいく	58	19.7	19.9	
7 美術館、博物館、（学校以外の）図書館へいく	54	18.4	18.5	
8 クラシック音楽会や観劇にいく、楽器を弾く（部活含む）	29	9.9	9.9	
9 お菓子を手作りする、手芸・園芸・工作をする	46	15.6	15.8	
10 TVゲームをする、ゲームセンターにいく	72	24.5	24.7	
88 どれもしなかった	13	4.4	4.5	
有効回答計	292	99.3	100.0	
999 無回答	2	.7		
合計	294	100.0		

平均の比較（%）

	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚	既婚
1 スポーツをする（部活含む）	65.2	46.9	59.8	54.1	53.3	56.8
2 テレビでスポーツ・芸能番組	58.9	59.3	69.1	53.6	59.8	58.8
3 マンガ雑誌を読む	59.6	56.6	75.3	49.5	63.0	55.8
4 小説や歴史の本、音楽	48.9	69.7	66.0	56.2	59.8	59.3

5	カラオケ、ボーリング、ドライブ	13.5	17.2	30.9	7.2	26.1	10.1
6	ファーストフード店へいく	17.0	22.8	43.3	8.2	29.3	15.6
7	美術館、博物館、図書館へいく	11.3	24.1	21.6	16.5	21.7	17.1
8	音楽会や観劇、楽器を弾く	7.1	12.4	8.2	10.8	9.8	10.1
9	菓子手作り、手芸・園芸・工作	5.0	25.5	20.6	13.4	18.5	14.6
10	TVゲーム、ゲームセンター	35.5	15.2	56.7	8.8	43.5	16.1
88	どれもしなかった	6.4	2.8	1.0	6.2	4.3	4.5

相関係数（*有意確率 5%未満、**1%未満）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1 スポーツをする										
2 テレビ	.098									
3 スポーツ新聞	.141*	.153**								
4 小説や歴史の本	-.008	.115	.159**							
5 カラオケ	.028	.099	.104	.116*						
6 ファーストフード	.097	.224**	.143*	.186**	.438**					
7 美術館、博物館	-.020	.075	.028	.233**	.169**	.117*				
8 音楽会や観劇	-.050	.021	-.021	.136*	.052	.064	.166**			
9 菓子手作り、手芸	.006	.055	.119*	.206**	.081	.162**	.230**	.108		
10 TVゲーム	.109	.123*	.356**	.119*	.314**	.333**	.055	-.031	-.007	

問 11 あなたには、以下のことがどれくらい当てはまりますか（○はそれぞれ1つ）

ア) 現在の健康状態は…

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 とても悪い	7	2.4	2.4	2.4
2	40	13.6	13.6	16.0
3	103	35.0	35.0	51.0
4	97	33.0	33.0	84.0
5 とても良い	47	16.0	16.0	100.0
合計	294	100.0	100.0	

イ) ストレスは…

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 とてもある	34	11.6	11.6	11.6
2	87	29.6	29.6	41.2
3	112	38.1	38.1	79.3
4	52	17.7	17.7	96.9
5 全くない	9	3.1	3.1	100.0
合計	294	100.0	100.0	

平均の比較

	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚	既婚
ア 現在の健康状態は…	3.4	3.5	3.7	3.3	3.5	3.5
イ ストレスは…	2.8	2.7	2.6	2.8	2.6	2.8

相関係数（*有意確率 5%未満、**1%未満）

	ア	イ
ア 現在の健康状態は…		
イ ストレスは…	.405**	

問 12 あなたの身長と体重は、どれくらいですか（〇はそれぞれ1つ）

ア) 現在の身長

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
140 センチ以下	1	.3	.3	.3
145 センチ位	6	2.0	2.1	2.4
150 センチ位	23	7.8	7.9	10.3
155 センチ位	48	16.3	16.5	26.8
160 センチ位	66	22.4	22.7	49.5
165 センチ位	48	16.3	16.5	66.0
170 センチ位	58	19.7	19.9	85.9
175 センチ位	34	11.6	11.7	97.6
180 センチ位	5	1.7	1.7	99.3
185 センチ以上	2	.7	.7	100.0
有効回答計	291	99.0	100.0	
999 無回答	3	1.0		
合計	294	100.0		

イ) 現在の体重

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
40 キロ以下	3	1.0	1.0	1.0
45 キロ位	34	11.6	11.6	12.7
50 キロ位	57	19.4	19.5	32.2
55 キロ位	56	19.0	19.2	51.4
60 キロ位	39	13.3	13.4	64.7
65 キロ位	37	12.6	12.7	77.4
70 キロ位	26	8.8	8.9	86.3
75 キロ位	16	5.4	5.5	91.8
80 キロ位	13	4.4	4.5	96.2
85 キロ以上	11	3.7	3.8	100.0
有効回答計	292	99.3	100.0	
999 無回答	2	.7		
合計	294	100.0		

ウ) 18 歳時の体重

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
40 キロ以下	6	2.0	2.1	2.1
45 キロ位	55	18.7	19.1	21.2
50 キロ位	81	27.6	28.1	49.3

55 キロ位	58	19.7	20.1	69.4
60 キロ位	49	16.7	17.0	86.5
65 キロ位	23	7.8	8.0	94.4
70 キロ位	10	3.4	3.5	97.9
75 キロ位	1	.3	.3	98.3
80 キロ位	3	1.0	1.0	99.3
85 キロ以上	2	.7	.7	100.0
有効回答計	288	98.0	100.0	
999 無回答	6	2.0		
合計	294	100.0		

平均の比較（身長はセンチ、体重はキロ）						
	男性	女性	30代 以下	40代 以上	未婚	既婚
ア) 現在の身長	169.4	156.9	164.6	162.3	163.6	162.8
イ) 現在の体重	66.6	52.1	58.8	59.6	58.9	59.6
ウ) 18歳時の体重	58.6	49.7	56.2	53.1	56.0	53.3

相関係数（*有意確率 5%未満、**1%未満）			
	ア	イ	ウ
ア) 現在の身長			
イ) 現在の体重	.710**		
ウ) 18歳時の体重	.683**	.708**	

問 13 あなたの健康について、以下のことは当てはまりますか（〇はいくつでも）

単純集計表				
	人数	%	有効%	累積%
1 疲れやすい	127	43.2	43.2	
2 定期的に健康診断を受ける	156	53.1	53.1	
3 定期的に運動している	91	31.0	31.0	
4 タバコをすっている	82	27.9	27.9	
5 お酒を月1回以上飲む	158	53.7	53.7	
88 どれも当てはまらない	14	4.8	4.8	
有効回答計	294	100.0	100.0	
999 無回答	127	43.2	43.2	
合計	156	53.1	53.1	

平均の比較（%）						
	男性	女性	30代 以下	40代 以上	未婚	既婚
1 疲れやすい	38.7	47.3	46.4	41.3	50.0	40.3
2 定期的に健康診断を受ける	57.7	49.3	32.0	63.8	31.5	63.2
3 定期的に運動している	33.1	29.5	24.7	34.2	28.3	31.8
4 タバコをすっている	40.1	15.1	24.7	29.1	37.0	23.9
5 お酒を月1回以上飲む	64.1	43.8	52.6	54.6	45.7	57.7
88 どれも当てはまらない	2.8	6.2	10.3	2.0	8.7	3.0

相関係数（*有意確率 5%未満、**1%未満）

	1	2	3	4	5
1 疲れやすい					
2 定期的に健康診断を受ける	.008				
3 定期的に運動している	-.123*	.070			
4 タバコをすっている	-.006	-.038	-.055		
5 お酒を月1回以上飲む	-.114	.084	.001	.121*	

問 14 高齢者（65 歳以上）についての次の意見に、どれくらい同意しますか（○はそれぞれ 1 つ）

ア) 新しい友人を作っている

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 そう思わない	19	6.5	7.1	7.1
2 ややそう思わない	47	16.0	17.5	24.5
3 どちらともいえない	121	41.2	45.0	69.5
4 ややそう思う	53	18.0	19.7	89.2
5 そう思う	29	9.9	10.8	100.0
有効回答計	269	91.5	100.0	
999 無回答	25	8.5		
合計	294	100.0		

イ) 過去を生きている

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 そう思わない	37	12.6	13.8	13.8
2 ややそう思わない	41	13.9	15.2	29.0
3 どちらともいえない	114	38.8	42.4	71.4
4 ややそう思う	65	22.1	24.2	95.5
5 そう思う	12	4.1	4.5	100.0
有効回答計	269	91.5	100.0	
999 無回答	25	8.5		
合計	294	100.0		

ウ) 同じ話を何度もする

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 そう思わない	20	6.8	7.4	7.4
2 ややそう思わない	13	4.4	4.8	12.1
3 どちらともいえない	47	16.0	17.3	29.4
4 ややそう思う	127	43.2	46.7	76.1
5 そう思う	65	22.1	23.9	100.0
合計	272	92.5	100.0	

エ) けちでお金を貯めている

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 そう思わない	50	17.0	18.5	18.5

2 ややそう思わない	55	18.7	20.4	38.9
3 どちらともいえない	135	45.9	50.0	88.9
4 ややそう思う	28	9.5	10.4	99.3
5 そう思う	2	.7	.7	100.0
有効回答計	270	91.8	100.0	
999 無回答	24	8.2		
合計	294	100.0		

オ) 若い人より不平が多い

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 そう思わない	28	9.5	10.3	10.3
2 ややそう思わない	32	10.9	11.8	22.1
3 どちらともいえない	118	40.1	43.5	65.7
4 ややそう思う	76	25.9	28.0	93.7
5 そう思う	17	5.8	6.3	100.0
有効回答計	271	92.2	100.0	
999 無回答	23	7.8		
合計	294	100.0		

平均の比較

	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚	既婚
ア 新しい友人を作っている	3.1	3.1	3.0	3.1	3.0	3.2
イ 過去を生きている	3.0	2.8	2.9	2.9	2.9	2.9
ウ 同じ話を何度もする	3.6	3.9	3.9	3.7	3.6	3.8
エ けちでお金を貯めている	2.4	2.6	2.6	2.5	2.7	2.5
オ 若い人より不平が多い	3.1	3.1	3.0	3.1	3.0	3.1

相関係数 (*有意確率 5%未満、**1%未満)

	ア	イ	ウ	エ	オ
ア 新しい友人を作っている					
イ 過去を生きている	-.103				
ウ 同じ話を何度もする	-.007	.408**			
エ けちでお金を貯めている	-.087	.277**	.309**		
オ 若い人より不平が多い	-.059	.311**	.376**	.416**	

問 15 あなたは自分の年齢と比べて、どのようにみられたいですか (○は1つ)

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 10歳以上若く	23	7.8	7.9	7.9
2 5歳くらい若く	88	29.9	30.3	38.3
3 2~3歳若く	70	23.8	24.1	62.4
4 年齢くらい	105	35.7	36.2	98.6
5 2~3歳年上	2	.7	.7	99.3
6 5歳くらい年上	1	.3	.3	99.7
7 10歳以上年上	1	.3	.3	100.0

有効回答計	290	98.6	100.0
999 無回答	4	1.4	
合計	294	100.0	

平均の比較 (%)

	男性	女性	30代 以下	40代 以上	未婚	既婚
1 10歳以上若く	9.4	6.2	5.2	9.4	7.7	8.1
2 5歳くらい若く	22.5	37.0	20.6	35.4	18.7	35.9
3 2～3歳若く	18.8	29.5	27.8	21.9	31.9	20.7
4 年齢くらい	47.1	26.7	43.3	32.8	38.5	34.8
5 2～3歳年上	.7	.7	2.1	.0	2.2	.0
6 5歳くらい年上	.7	.0	1.0	.0	1.1	.0
7 10歳以上年上	.7	.0	.0	.5	.0	.5

問 16 ここにいろいろな食べ物、飲み物が書いてあります。世間では一般に、これらを「格が高い」とか「低い」とか言うことがあります。いま仮にこれらを分けるとしたら、あなたはどのように分類しますか（○はそれぞれ1つ）

ア) 寿司

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 格が低い	3	1.0	1.0	1.0
2 やや格が低い	2	.7	.7	1.7
3 ふつう	90	30.6	30.8	32.5
4 やや格が高い	138	46.9	47.3	79.8
5 格が高い	59	20.1	20.2	100.0
有効回答計	292	99.3	100.0	
999 無回答	2	.7		
合計	294	100.0		

イ) カップ麺

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 格が低い	122	41.5	41.6	41.6
2 やや格が低い	96	32.7	32.8	74.4
3 ふつう	70	23.8	23.9	98.3
4 やや格が高い	4	1.4	1.4	99.7
5 格が高い	1	.3	.3	100.0
有効回答計	293	99.7	100.0	
999 無回答	1	.3		
合計	294	100.0		

ウ) みそ汁

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 格が低い	9	3.1	3.1	3.1
2 やや格が低い	20	6.8	6.8	9.9

3 ふつう	245	83.3	83.9	93.8
4 やや格が高い	15	5.1	5.1	99.0
5 格が高い	3	1.0	1.0	100.0
有効回答計	292	99.3	100.0	
999 無回答	2	.7		
合計	294	100.0		

工) うなぎ

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 格が低い	1	.3	.3	.3
2 やや格が低い	3	1.0	1.0	1.4
3 ふつう	49	16.7	16.7	18.1
4 やや格が高い	163	55.4	55.6	73.7
5 格が高い	77	26.2	26.3	100.0
有効回答計	293	99.7	100.0	
999 無回答	1	.3		
合計	294	100.0		

オ) 焼き魚

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 格が低い	2	.7	.7	.7
2 やや格が低い	16	5.4	5.5	6.2
3 ふつう	253	86.1	86.6	92.8
4 やや格が高い	20	6.8	6.8	99.7
5 格が高い	1	.3	.3	100.0
有効回答計	292	99.3	100.0	
999 無回答	2	.7		
合計	294	100.0		

カ) 天ぷら

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 格が低い	0	.0	.0	.0
2 やや格が低い	5	1.7	1.7	1.7
3 ふつう	163	55.4	55.6	57.3
4 やや格が高い	114	38.8	38.9	96.2
5 格が高い	11	3.7	3.8	100.0
有効回答計	293	99.7	100.0	
999 無回答	1	.3		
合計	294	100.0		

キ) コロケ、フライ

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 格が低い	6	2.0	2.0	2.0
2 やや格が低い	74	25.2	25.3	27.3
3 ふつう	211	71.8	72.0	99.3

4 やや格が高い	2	.7	.7	100.0
5 格が高い	0	.0	.0	.0
有効回答計	293	99.7	100.0	
999 無回答	1	.3		
合計	294	100.0		

ク) ポテトチップ

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 格が低い	91	31.0	31.2	31.2
2 やや格が低い	125	42.5	42.8	74.0
3 ふつう	71	24.1	24.3	98.3
4 やや格が高い	4	1.4	1.4	99.7
5 格が高い	1	.3	.3	100.0
有効回答計	292	99.3	100.0	
999 無回答	2	.7		
合計	294	100.0		

ケ) シャンパン、ワイン

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 格が低い	2	.7	.7	.7
2 やや格が低い	4	1.4	1.4	2.1
3 ふつう	75	25.5	25.7	27.7
4 やや格が高い	161	54.8	55.1	82.9
5 格が高い	50	17.0	17.1	100.0
有効回答計	292	99.3	100.0	
999 無回答	2	.7		
合計	294	100.0		

コ) 梅酒

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 格が低い	2	.7	.7	.7
2 やや格が低い	20	6.8	6.8	7.5
3 ふつう	243	82.7	82.9	90.4
4 やや格が高い	26	8.8	8.9	99.3
5 格が高い	2	.7	.7	100.0
有効回答計	293	99.7	100.0	
999 無回答	1	.3		
合計	294	100.0		

サ) 緑茶

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 格が低い	4	1.4	1.4	1.4
2 やや格が低い	19	6.5	6.5	7.9
3 ふつう	230	78.2	78.8	86.6
4 やや格が高い	36	12.2	12.3	99.0

5 格が高い	3	1.0	1.0	100.0
有効回答計	292	99.3	100.0	
999 無回答	2	.7		
合計	294	100.0		

シ) コーヒー

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 格が低い	3	1.0	1.0	1.0
2 やや格が低い	15	5.1	5.1	6.1
3 ふつう	239	81.3	81.6	87.7
4 やや格が高い	33	11.2	11.3	99.0
5 格が高い	3	1.0	1.0	100.0
有効回答計	293	99.7	100.0	
999 無回答	1	.3		
合計	294	100.0		

ス) 紅茶

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 格が低い	2	.7	.7	.7
2 やや格が低い	12	4.1	4.1	4.8
3 ふつう	233	79.3	79.5	84.3
4 やや格が高い	41	13.9	14.0	98.3
5 格が高い	5	1.7	1.7	100.0
有効回答計	293	99.7	100.0	
999 無回答	1	.3		
合計	294	100.0		

セ) コーラ

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 格が低い	48	16.3	16.4	16.4
2 やや格が低い	88	29.9	30.0	46.4
3 ふつう	152	51.7	51.9	98.3
4 やや格が高い	4	1.4	1.4	99.7
5 格が高い	1	.3	.3	100.0
有効回答計	293	99.7	100.0	
999 無回答	1	.3		
合計	294	100.0		

ソ) 牛乳

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 格が低い	9	3.1	3.1	3.1
2 やや格が低い	21	7.1	7.2	10.2
3 ふつう	242	82.3	82.6	92.8
4 やや格が高い	15	5.1	5.1	98.0
5 格が高い	6	2.0	2.0	100.0

有効回答計	293	99.7	100.0
999 無回答	1	.3	
合計	294	100.0	

タ) 野菜ジュース

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 格が低い	7	2.4	2.4	2.4
2 やや格が低い	16	5.4	5.5	7.8
3 ふつう	219	74.5	74.7	82.6
4 やや格が高い	42	14.3	14.3	96.9
5 格が高い	9	3.1	3.1	100.0
有効回答計	293	99.7	100.0	
999 無回答	1	.3		
合計	294	100.0		

平均の比較

	男性	女性	30代 以下	40代 以上	未婚	既婚
ア 寿司	3.8	3.9	4.1	3.7	4.0	3.8
イ カップ麺	1.8	1.9	1.7	1.9	1.8	1.9
ウ みそ汁	3.0	2.9	2.9	3.0	2.9	2.9
エ うなぎ	4.0	4.2	4.3	4.0	4.1	4.0
オ 焼き魚	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
カ 天ぷら	3.5	3.4	3.7	3.3	3.6	3.4
キ コロッケ、フライ	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7
ク ポテトチップ	2.0	2.0	1.9	2.0	2.0	2.0
ケ シャンパン、ワイン	3.8	3.9	4.0	3.8	4.0	3.8
コ 梅酒	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
サ 緑茶	3.0	3.1	3.1	3.1	3.0	3.1
シ コーヒー	3.0	3.1	3.1	3.1	3.0	3.1
ス 紅茶	3.1	3.1	3.2	3.1	3.2	3.1
セ コーラ	2.4	2.4	2.3	2.4	2.4	2.4
ソ 牛乳	3.0	2.9	2.9	3.0	2.9	3.0
タ 野菜ジュース	3.1	3.2	3.1	3.1	3.1	3.1

相関係数 (*有意確率 5%未満、**1%未満)

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク
ア 寿司								
イ カップ麺	-.213**							
ウ みそ汁	-.013	.233**						
エ うなぎ	.612**	-.150*	-.045					
オ 焼き魚	.101	.132*	.196**	.130*				
カ 天ぷら	.395**	-.105	-.048	.426**	.058			
キ コロッケ、フライ	.082	.199**	.104	.118*	.142*	.208**		
ク ポテトチップ	-.156**	.548**	.182**	-.076	.129*	-.021	.417**	

相関係数 (*有意確率 5%未満、**1%未満)

	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ
--	---	---	---	---	---	---	---	---

ケ	シャンパン、ワイン						
コ	梅酒	.165**					
サ	緑茶	.018	.388**				
シ	コーヒー	.073	.417**	.418**			
ス	紅茶	.153**	.396**	.455**	.716**		
セ	コーラ	.002	.120*	.141*	.194**	.164**	
ソ	牛乳	-.005	.198**	.444**	.313**	.297**	.257**
タ	野菜ジュース	-.022	.179**	.344**	.307**	.297**	.125* .612**

問 17 あなたは普段、飲むとしたらどんなお酒を飲みますか（〇はいくつでも）

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 ビール	176	59.9	59.9	
2 焼酎	102	34.7	34.7	
3 日本酒	65	22.1	22.1	
4 シャンパン、ワイン	77	26.2	26.2	
5 ウイスキー、ブランデー	41	13.9	13.9	
6 梅酒、サワー、カクテル	97	33.0	33.0	
88 飲酒しない	67	22.8	22.8	
合計	294	100.0	100.0	

平均の比較（%）

	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚	既婚
1 ビール	69.0	50.0	56.7	61.2	52.2	63.7
2 焼酎	50.0	21.2	35.1	34.7	28.3	37.3
3 日本酒	30.3	13.7	17.5	24.5	16.3	24.9
4 シャンパン、ワイン	23.9	28.1	23.7	27.6	21.7	28.4
5 ウイスキー、ブランデー	23.2	4.8	15.5	13.3	18.5	11.9
6 梅酒、サワー、カクテル	26.1	39.0	43.3	28.1	43.5	28.4
88 飲酒しない	18.3	27.4	23.7	22.4	29.3	19.9

相関係数（*有意確率 5%未満、**1%未満）

	1	2	3	4	5	6
1 ビール						
2 焼酎	.378**					
3 日本酒	.353**	.283**				
4 シャンパン、ワイン	.267**	.248**	.242**			
5 ウイスキー、ブランデー	.270**	.264**	.377**	.140*		
6 梅酒、サワー、カクテル	.088	.036	-.008	.109	.031	

問 18 あなたは普段、以下のものを月1回以上食べますか（〇はいくつでも）

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 寿司	165	56.1	56.1	

2	カップ麺、インスタント麺	132	44.9	44.9
3	みそ汁	267	90.8	90.8
4	うなぎ	34	11.6	11.6
5	焼き魚、煮魚	260	88.4	88.4
6	焼肉、鉄板焼き	149	50.7	50.7
7	天ぷら	114	38.8	38.8
8	コロッケ、フライ	208	70.7	70.7
9	手打ちそば、うどん	204	69.4	69.4
10	ハンバーガー、ハンバーグ	142	48.3	48.3
11	スナック菓子、駄菓子	181	61.6	61.6
88	どれも食べない	2	.7	.7
有効回答計		294	100.0	100.0
999 無回答		0	.0	
合計		294	100.0	

平均の比較 (%)

	男性	女性	30代 以下	40代 以上	未婚	既婚
1 寿司	53.5	59.6	43.3	62.2	42.4	62.7
2 カップ麺、インスタント麺	55.6	35.6	51.5	41.8	48.9	42.8
3 みそ汁	91.5	91.1	91.8	90.8	88.0	92.0
4 うなぎ	13.4	10.3	4.1	15.3	7.6	13.4
5 焼き魚、煮魚	86.6	90.4	82.5	91.3	77.2	93.5
6 焼肉、鉄板焼き	55.6	45.9	47.4	52.6	50.0	51.2
7 天ぷら	42.3	32.9	23.7	45.9	27.2	44.3
8 コロッケ、フライ	72.5	69.2	71.1	70.4	63.0	74.6
9 手打ちそば、うどん	73.2	65.1	68.0	69.9	64.1	71.6
10 ハンバーガー、ハンバーグ	48.6	48.6	62.9	41.3	53.3	46.3
11 スナック菓子、駄菓子	56.3	66.4	78.4	53.1	60.9	62.2
88 どれも食べない	0.7	0.7	1.0	0.5	1.1	0.5

相関係数 (*有意確率 5%未満、**1%未満)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
1 寿司											
2 カップ麺	.095										
3 みそ汁	.146*	.145*									
4 うなぎ	.255**	.080	.078								
5 焼き魚	.216**	-.037	.180**	.098							
6 焼肉	.238**	.124*	.134*	.165**	.090						
7 天ぷら	.338**	.068	.084	.323**	.200**	.254**					
8 コロッケ	.140*	.144*	.132*	.139*	.165**	.203**	.312**				
9 手打ちそば	.186**	.154**	.198**	.079	.152**	.127*	.211**	.157**			
10 ハンバーガー	.224**	.250**	.119*	.140*	.094	.327**	.139*	.203**	.140*		
11 スナック	-.036	.277**	.112	.001	-.045	.130*	.040	.168**	.097	.302**	

問 19 では中学3年のころ、給食以外でそれらを月1回以上食べていましたか (○はいくつ
でも)

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 寿司	49	16.7	16.8	
2 カップ麺、インスタント麺	123	41.8	42.3	
3 みそ汁	256	87.1	88.0	
4 うなぎ	22	7.5	7.6	
5 焼き魚、煮魚	250	85.0	85.9	
6 焼肉、鉄板焼き	122	41.5	41.9	
7 天ぷら	135	45.9	46.4	
8 コロケ、フライ	208	70.7	71.5	
9 手打ちそば、うどん	161	54.8	55.3	
10 ハンバーガー、ハンバーグ	118	40.1	40.5	
11 スナック菓子、駄菓子	198	67.3	68.0	
88 どれも食べなかった	3	1.0	1.0	
有効回答計	291	99.0	100.0	
999 無回答	3	1.0		
合計	294	100.0		

平均の比較 (%)

	男性	女性	30代 以下	40代 以上	未婚	既婚
1 寿司	11.3	22.2	21.6	14.5	25.0	13.1
2 カップ麺、インスタント麺	48.9	34.7	53.6	36.3	50.0	38.7
3 みそ汁	83.0	92.4	90.7	86.5	85.9	88.9
4 うなぎ	6.4	7.6	12.4	5.2	7.6	7.5
5 焼き魚、煮魚	81.6	89.6	90.7	83.4	84.8	86.4
6 焼肉、鉄板焼き	39.0	45.1	55.7	35.2	48.9	38.7
7 天ぷら	41.8	49.3	43.3	47.7	41.3	48.7
8 コロケ、フライ	72.3	70.1	76.3	68.9	69.6	72.4
9 手打ちそば、うどん	50.4	58.3	51.5	57.0	52.2	56.8
10 ハンバーガー、ハンバーグ	41.1	39.6	61.9	29.5	55.4	33.7
11 スナック菓子、駄菓子	58.9	77.1	85.6	59.1	72.8	65.8
88 どれも食べなかった	1.4	0.7	0.0	1.6	1.1	1.0

相関係数 (*有意確率 5%未満、**1%未満)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
1 寿司											
2 カップ麺	.173**										
3 みそ汁	.138*	.124*									
4 うなぎ	.462**	.124*	.066								
5 焼き魚	.103	-.033	.336**	.116*							
6 焼肉	.306**	.302**	.186**	.231**	.204**						
7 天ぷら	.281**	.139*	.238**	.255**	.317**	.271**					
8 コロケ	.101	.202**	.281**	.123*	.182**	.321**	.298**				
9 手打ちそば	.201**	.139*	.199**	.179**	.212**	.245**	.351**	.274**			
10 ハンバーガー	.302**	.313**	.090	.267**	.073	.376**	.200**	.305**	.207**		
11 スナック	.151**	.258**	.222**	.168**	.083	.194**	.106	.302**	.066	.311**	

問 20 あなたは普段、以下のものを月1回以上飲みますか (○はいくつでも)

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 緑茶、ほうじ茶、玄米茶	262	89.1	89.4	
2 コーヒー	255	86.7	87.0	
3 紅茶	173	58.8	59.0	
4 炭酸飲料（コーラなど）	150	51.0	51.2	
5 牛乳	204	69.4	69.6	
6 野菜・果物ジュース	165	56.1	56.3	
88 どれも飲まない	1	.3	.3	
有効回答計	293	99.7	100.0	
999 無回答	1	.3		
合計	294	100.0		

平均の比較（%）

	男性	女性	30代以下	40代以上	未婚	既婚
1 緑茶、ほうじ茶、玄米茶	85.8	93.2	89.7	89.7	88.0	90.0
2 コーヒー	87.9	85.6	80.4	90.3	78.3	91.0
3 紅茶	48.2	68.5	66.0	55.4	58.7	59.2
4 炭酸飲料（コーラなど）	56.7	45.2	73.2	40.5	57.6	48.3
5 牛乳	65.2	74.0	64.9	72.3	59.8	74.1
6 野菜・果物ジュース	48.2	64.4	55.7	56.9	60.9	54.2
88 どれも飲まない	0.7	0.0	1.0	0.0	1.1	0.0

相関係数（*有意確率 5%未満、**1%未満）

	1	2	3	4	5	6
1 緑茶、ほうじ茶、玄米茶						
2 コーヒー	.131*					
3 紅茶	.120*	.050				
4 炭酸飲料	.019	.070	.103			
5 牛乳	.111	.032	.159**	.053		
6 野菜・果物ジュース	.189**	.029	.134*	.117*	.136*	

問 21 では中学3年のころ、給食以外でそれらを月1回以上飲みましたか（○はいくつでも）

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 緑茶、ほうじ茶、玄米茶	212	72.1	73.1	
2 コーヒー	66	22.4	22.8	
3 紅茶	85	28.9	29.3	
4 炭酸飲料（コーラなど）	159	54.1	54.8	
5 牛乳	213	72.4	73.4	
6 野菜・果物ジュース	87	29.6	30.0	
88 どれも飲まなかった	8	2.7	2.8	
有効回答計	290	98.6	100.0	
999 無回答	4	1.4		
合計	294	100.0		

平均の比較 (%)

	男性	女性	30代 以下	40代 以上	未婚	既婚
1 緑茶、ほうじ茶、玄米茶	67.6	78.6	75.0	72.5	73.6	72.9
2 コーヒー	25.2	21.4	26.0	21.2	29.7	19.6
3 紅茶	19.4	37.2	37.5	24.9	38.5	25.1
4 炭酸飲料（コーラなど）	60.4	49.7	68.8	47.7	58.2	53.3
5 牛乳	67.6	78.6	77.1	72.0	76.9	71.9
6 野菜・果物ジュース	21.6	37.2	32.3	28.5	29.7	30.2
88 どれも飲まなかった	4.3	1.4	1.0	3.6	1.1	3.5

相関係数（*有意確率 5%未満、**1%未満）

	1	2	3	4	5	6
1 緑茶、ほうじ茶、玄米茶						
2 コーヒー	.107					
3 紅茶	.117*	.229**				
4 炭酸飲料	-.051	.195**	.143*			
5 牛乳	.076	.084	.061	.050		
6 野菜・果物ジュース	.024	.075	.289**	.216**	.155**	

問 22 あなたは現在、結婚していますか（○は1つ）

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 結婚している	201	68.4	68.6	68.6
2 結婚していない（恋人いる）	32	10.9	10.9	79.5
3 結婚していない（恋人いない）	60	20.4	20.5	100.0
有効回答計	293	99.7	100.0	
999 無回答	1	.3		
合計	294	100.0		

平均の比較 (%)

	男性	女性	30代 以下	40代 以上	未婚	既婚
1 結婚している	68.1	68.5	39.2	83.1	-	100.0
2 結婚していない（恋人いる）	8.5	13.7	22.7	5.1	34.8	-
3 結婚していない（恋人いない）	23.4	17.8	38.1	11.8	65.2	-

問 23 あなたには現在、以下の人が何人いますか（○はそれぞれ1つ）

ア) あなたを含めて同居

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 1人暮らし	31	10.5	10.6	10.6
2 2人	62	21.1	21.2	31.7
3 3人	81	27.6	27.6	59.4
4 4人	73	24.8	24.9	84.3

5 5人	33	11.2	11.3	95.6
6 6人	10	3.4	3.4	99.0
7 7人	3	1.0	1.0	100.0
8 8人以上	0	.0	.0	100.0
有効回答計	293	99.7	100.0	
999 無回答	1	.3		
合計	294	100.0		

イ) あなたの子供（別居含む）

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 0人	92	31.3	32.7	32.7
1 1人	43	14.6	15.3	48.0
2 2人	101	34.4	35.9	84.0
3 3人	37	12.6	13.2	97.2
4 4人	7	2.4	2.5	99.6
5 5人	1	.3	.4	100.0
6 6人	0	.0	.0	100.0
7 7人	0	.0	.0	100.0
8 8人以上	0	.0	.0	100.0
有効回答計	281	95.6	100.0	
999 無回答	13	4.4		
合計	294	100.0		

平均の比較（人）

	男性	女性	30代 以下	40代 以上	未婚	既婚
ア あなたを含めて同居	3.0	3.3	3.1	3.2	2.6	3.5
イ あなたの子供（別居含む）	1.2	1.5	0.5	1.8	0.3	1.8

相関係数（*有意確率 5%未満、**1%未満）

	ア	イ
ア あなたを含めて同居		
イ あなたの子供（別居含む）	.414**	

問 24 現在の配偶者または恋人（いない場合はもっとも最近の方）と、どのように出会いましたか（○は1つ）

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 職場、仕事、アルバイトで	108	36.7	37.6	37.6
2 学校で	28	9.5	9.8	47.4
3 サークル、クラブ、習い事で	19	6.5	6.6	54.0
4 友人、兄弟姉妹を通じて	39	13.3	13.6	67.6
5 パーティー、合コンで	20	6.8	7.0	74.6
6 幼なじみ、隣人	4	1.4	1.4	76.0
7 街中や旅先で	12	4.1	4.2	80.1
8 インターネットで	7	2.4	2.4	82.6

9 見合い	29	9.9	10.1	92.7
10 その他	6	2.0	2.1	94.8
88 付きあったことがない	15	5.1	5.2	100.0
有効回答計	287	97.6	100.0	
999 無回答	7	2.4		
合計	294	100.0		

その他：「デイクアで」、「居酒屋」、「出会い喫茶」、具体的記述なし3ケース。

平均の比較 (%)

	男性	女性	30代 以下	40代 以上	未婚	既婚
1 職場、仕事、アルバイトで	37.2	37.5	35.8	38.2	35.2	38.7
2 学校で	9.5	10.4	10.5	9.4	5.7	11.6
3 サークル、クラブ、習い事で	5.1	8.3	5.3	7.3	4.5	7.5
4 友人、兄弟姉妹を通じて	10.2	16.0	15.8	12.6	9.1	15.6
5 パーティー、合コンで	8.0	6.3	11.6	4.7	8.0	6.5
6 幼なじみ、隣人	2.2	.7	.0	2.1	1.1	1.5
7 街中や旅先で	5.8	2.8	2.1	5.2	5.7	3.5
8 インターネットで	3.6	1.4	5.3	1.0	5.7	1.0
9 見合い	8.8	11.8	.0	15.2	3.4	13.1
10 その他	3.6	.7	3.2	1.6	4.5	1.0
88 付きあったことがない	5.8	4.2	10.5	2.6	17.0	.0

問 25 以下のことがあったのは、あなたが何歳ごろでしたか

ア) 初恋

単純集計表 (5 歳刻みで作成)

	人数	%	有効%	累積%
1 4 歳以下	6	2.0	2.2	2.2
2 5-9 歳	46	15.6	17.0	19.3
3 10-14 歳	127	43.2	47.0	66.3
4 15-19 歳	72	24.5	26.7	93.0
5 20-24 歳	7	2.4	2.6	95.6
6 25-29 歳	1	.3	.4	95.9
88 いらない	11	3.7	4.1	100.0
有効回答計	270	91.8	100.0	
777 ?と表記	2	.7		
999 無回答	22	7.5		
合計	294	100.0		

イ) 最初の恋人

単純集計表 (5 歳刻みで作成)

	人数	%	有効%	累積%
2 5-9 歳	1	.3	.4	.4
3 10-14 歳	29	9.9	10.8	11.2
4 15-19 歳	133	45.2	49.4	60.6
5 20-24 歳	74	25.2	27.5	88.1
6 25-29 歳	10	3.4	3.7	91.8

7 30-34 歳	1	.3	.4	92.2
88 いらない	21	7.1	7.8	100.0
有効回答計	269	91.5	100.0	
777 ?と表記	1	.3		
998 誤回答	1	.3		
999 無回答	23	7.8		
合計	294	100.0		

ウ) 最初の結婚

単純集計表 (5 歳刻みで作成)

	人数	%	有効%	累積%
4 15-19 歳	5	1.7	1.8	1.8
5 20-24 歳	67	22.8	24.3	26.1
6 25-29 歳	95	32.3	34.4	60.5
7 30-34 歳	26	8.8	9.4	69.9
8 35-39 歳	13	4.4	4.7	74.6
9 40-44 歳	2	.7	.7	75.4
10 45-49 歳	1	.3	.4	75.7
88 いらない	67	22.8	24.3	100.0
有効回答計	276	93.9	100.0	
999 無回答	18	6.1		
合計	294	100.0		

平均の比較 (歳) (いないは除外して作成)

	男性	女性	30 代 以下	40 代 以上	未婚	既婚
ア) 初恋	12.19	12.86	11.59	10.33	13.13	11.73
イ) 最初の恋人	18.29	18.54	18.11	17.01	18.93	17.73
ウ) 最初の結婚	26.86	28.29	25.56	27.15	26.79	28.56

相関係数 (いないは除外して作成、*有意確率 5%未満、**1%未満)

	ア	イ	ウ
ア) 初恋			
イ) 最初の恋人	.366**		
ウ) 最初の結婚	-.099	.129	

問 26 初恋相手とは、どのようになりましたか (〇はいくつでも)

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 会話をした	122	41.5	43.1	
2 打ち明けた	27	9.2	9.5	
3 付きあった	52	17.7	18.4	
4 結婚した	14	4.8	4.9	
5 甘酸っぱい思い出がある	35	11.9	12.4	
6 切ない思い出がある	36	12.2	12.7	
7 なにもなかった	101	34.4	35.7	
88 いなかった	12	4.1	4.2	

有効回答計	283	96.3	100.0
998 誤回答（問 25（ア）で年齢を答えたが 88 と回答）	1	.3	
999 無回答	10	3.4	
合計	294	100.0	

平均の比較（％）						
	男性	女性	30 代 以下	40 代 以上	未婚	既婚
1 会話をした	40.4	45.1	50.5	39.6	44.9	42.3
2 打ち明けた	11.8	7.7	13.7	7.5	10.1	9.3
3 付きあった	22.1	15.5	18.9	18.2	20.2	17.5
4 結婚した	5.9	4.2	1.1	7.0	1.1	6.7
5 甘酸っぱい思い出がある	14.0	11.3	11.6	12.8	7.9	14.4
6 切ない思い出がある	14.7	11.3	14.7	11.8	18.0	10.3
7 なにもなかった	34.6	37.3	31.6	38.0	32.6	37.1
88 いなかった	5.1	2.8	6.3	2.7	5.6	3.6

相関係数（*有意確率 5%未満、**1%未満）							
	1	2	3	4	5	6	7
1 会話をした							
2 打ち明けた	.276**						
3 付きあった	.066	.281**					
4 結婚した	-.067	.148*	.144*				
5 甘酸っぱい思い出	.085	.207**	.210**	-.036			
6 切ない思い出	.096	.237**	.120*	-.038	.146*		
7 なにもなかった	-.514**	-.217**	-.353**	-.170**	-.280**	-.262**	

問 27 あなたは、何人くらいと恋人として付きあったことがありますか（○はそれぞれ 1 つ）

ア) これまでの合計

単純集計表				
	人数	%	有効%	累積%
0 0 人	25	8.5	8.9	8.9
1 1 人くらい	38	12.9	13.6	22.5
2 2 人くらい	52	17.7	18.6	41.1
3 3 人くらい	61	20.7	21.8	62.9
4 4 人くらい	22	7.5	7.9	70.7
5 5 人くらい	43	14.6	15.4	86.1
6 6 人くらい	9	3.1	3.2	89.3
7 7 人くらい	10	3.4	3.6	92.9
8 9 人くらい	4	1.4	1.4	94.3
9 10 人くらい	1	.3	.4	94.6
10 10 人以上	15	5.1	5.4	100.0
有効回答計	280	95.2	100.0	
77 つきあっているが 0 と回答	1	.3		
999 無回答	13	4.4		
合計	294	100.0		

イ) そのうち 18 歳（高 3）まで

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 0 人	136	46.3	49.3	49.3
1 1 人くらい	79	26.9	28.6	77.9
2 2 人くらい	29	9.9	10.5	88.4
3 3 人くらい	17	5.8	6.2	94.6
4 4 人くらい	6	2.0	2.2	96.7
5 5 人くらい	6	2.0	2.2	98.9
6 6 人くらい	1	.3	.4	99.3
7 7 人くらい	1	.3	.4	99.6
8 9 人くらい	1	.3	.4	100.0
9 10 人くらい	0	.0	.0	100.0
10 10 人以上	0	.0	.0	100.0
有効回答計	276	93.9	100.0	
77 つきあってるが〇と表記	1	.3		
999 無回答	17	5.8		
合計	294	100.0		

平均の比較（人）

	男性	女性	30 代 以下	40 代 以上	未婚	既婚
ア これまでの合計	3.7	3.0	3.5	3.3	3.5	3.3
イ そのうち 18 歳（高 3）まで	1.1	0.8	1.2	0.9	1.1	0.9

相関係数（*有意確率 5%未満、**1%未満）

	ア	イ
ア これまでの合計		
イ そのうち 18 歳（高 3）まで	.683**	

問 28 それでは、何人くらいから告白されたことがありますか（〇はそれぞれ 1 つ）

ア) これまでの合計

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 0 人	44	15.0	15.8	15.8
1 1 人くらい	31	10.5	11.1	26.9
2 2 人くらい	45	15.3	16.1	43.0
3 3 人くらい	41	13.9	14.7	57.7
4 4 人くらい	27	9.2	9.7	67.4
5 5 人くらい	31	10.5	11.1	78.5
6 6 人くらい	13	4.4	4.7	83.2
7 7 人くらい	7	2.4	2.5	85.7
8 9 人くらい	8	2.7	2.9	88.5
9 10 人くらい	2	.7	.7	89.2
10 10 人以上	30	10.2	10.8	100.0
有効回答計	279	94.9	100.0	

999 無回答	15	5.1
合計	294	100.0

イ) そのうち 18 歳（高 3）まで

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
0 0人	108	36.7	40.3	40.3
1 1人くらい	53	18.0	19.8	60.1
2 2人くらい	46	15.6	17.2	77.2
3 3人くらい	25	8.5	9.3	86.6
4 4人くらい	11	3.7	4.1	90.7
5 5人くらい	11	3.7	4.1	94.8
6 6人くらい	2	.7	.7	95.5
7 7人くらい	2	.7	.7	96.3
8 9人くらい	1	.3	.4	96.6
9 10人くらい	1	.3	.4	97.0
10 10人以上	8	2.7	3.0	100.0
有効回答計	268	91.2	100.0	
999 無回答	26	8.8		
合計	294	100.0		

平均の比較（人）

	男性	女性	30代 以下	40代 以上	未婚	既婚
ア これまでの合計	2.7	4.6	3.6	3.7	3.4	3.8
イ そのうち 18 歳（高 3）まで	1.4	1.9	1.7	1.6	1.4	1.8

相関係数（*有意確率 5%未満、**1%未満）

	ア	イ
ア これまでの合計		
イ そのうち 18 歳（高 3）まで	.745**	

問 29 あなたが通った学校に、すべて○をつけてください（中退、通学中も）（○はいくつ
でも）

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 中学校	289	98.3	99.3	
2 高校	271	92.2	93.1	
3 短大	31	10.5	10.7	
4 大学	126	42.9	43.3	
5 大学院	12	4.1	4.1	
6 専門学校	71	24.1	24.4	
7 その他	3	1.0	1.0	
有効回答計	291	99.0	100.0	
999 無回答	3	1.0		
合計	294	100.0		

その他：「職業訓練校」2 ケース、「現在大学通信教育を受けている」、「社会人」、「洋裁学校」

問 30 あなたの父親が通った学校に、すべて〇をつけてください（中退も）（〇はいくつでも）

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 中学校、旧制小学校	282	95.9	97.9	
2 高校、旧制中学校	198	67.3	68.8	
3 短大	3	1.0	1.0	
4 大学、旧制高校	99	33.7	34.4	
5 大学院、旧制大学	9	3.1	3.1	
6 専門学校	12	4.1	4.2	
7 その他	5	1.7	1.7	
有効回答計	288	98.0	100.0	
999 無回答	6	2.0		
合計	294	100.0		

その他：「小学校」、「陸軍士官学校」、「不明（軍人だったので）わからない」、「母子家庭のため不明」、「わからない」

問 31 過去1年間で、あなたのお宅の収入は、税込みでいくらぐらいでしたか。他の家族方もふくめてください（年金、株式配当、臨時収入、副収入なども）（〇は1つ）

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 なし	1	.3	.4	.4
2 1～199 万円	15	5.1	5.4	5.7
3 200～399 万円	51	17.3	18.2	23.9
4 400～599 万円	66	22.4	23.6	47.5
5 600～799 万円	50	17.0	17.9	65.4
6 800～999 万円	30	10.2	10.7	76.1
7 1000～1199 万円	33	11.2	11.8	87.9
8 1200～1399 万円	17	5.8	6.1	93.9
9 1400～1599 万円	8	2.7	2.9	96.8
10 1600 万円以上	9	3.1	3.2	100.0
有効回答計	280	95.2	100.0	
999 無回答	14	4.8		
合計	294	100.0		

問 32 あなたは現在、どのような形で働いていますか（〇は1つ）

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 自営業主、自由業者、家族従業員、内職	32	10.9	10.9	10.9
2 公務員	6	2.0	2.0	13.0
3 正社員	97	33.0	33.1	46.1
4 派遣社員、契約社員、嘱託社員	20	6.8	6.8	52.9

5 パート、アルバイト、臨時雇用	55	18.7	18.8	71.7
6 その他	4	1.4	1.4	73.0
88 仕事をしていない（専業主婦、学生、無職）	79	26.9	27.0	100.0
有効回答計	293	99.7	100.0	
999 無回答	1	.3		
合計	294	100.0		

問 33 あなたの現在の仕事について、以下のことが当てはまりますか（○はいくつでも）

単純集計表

	人数	%	有効%	累積%
1 役職が課長、部長、役員、社長、理事相当である	38	12.9	13.2	
2 勤め先の従業員が、自分 1 人だけだ	7	2.4	2.4	
3 勤め先の従業員が、300人以上いる（支社含む）	73	24.8	25.4	
88 どれも当てはまらない	100	34.0	34.8	
89 現在仕事をしていない	77	26.2	26.8	
有効回答計	287	97.6	100.0	
999 無回答	7	2.4		
合計	294	100.0		

自由記述の有無

	人数	%	有効%	累積%
0 なし	250	85.0	85.0	85.0
1 あり	44	15.0	15.0	100.0
合計	294	100.0	100.0	

資料 B 自由回答

明らかな誤字以外は、原文のままとなっています。ただし、プライバシーに関わる部分は除いてあります。

1 この調査について

- ・頑張ってください（40 代男性）
- ・図書カードありがとうございました♡（30 代女性）
- ・おもしろい内容のアンケートだった。図書カードありがとうございました（20 代男性）
- ・とくにありませんが、図書カードありがとうございました（50 代男性）
- ・図書カードありがとうございました（40 代女性）
- ・図書カード有意義に使わせていただきます（40 代女性）
- ・図書カードありがとうございました（20 代女性）
- ・もっと協力してもいいです。がんばってください。アンケート結果の概要だけでもおくらせていただけると嬉しいです！（30 代男性）
- ・謝礼を先に送って大丈夫なんですか？心ない市民の方もいるので頑張ってください！！（30 代女性）
- ・アンケートに回答するのが楽しかったです！こちらこそありがとうございます。またなにかあればぜひご協力したいと思います（40 代女性）
- ・ホームページ等でフィードバックがあるとよいですね（50 代男性）
- ・世間の時事問題、政治や未来に関するアンケート等を必要だと思います（20 代男性）
- ・とつぜんでびっくりしました。有意義につかって下さい（40 代女性）
- ・同様の意味の設問が散見されますので、もう少し効率化できるのでは？と思います。調査結果の公表、楽しみにしています（20 代男性）
- ・突然のアンケートの依頼で戸惑ったが、友人がこの大学の卒業生だったので協力した（30 代女性）
- ・仕事と学校の項目が混ざっていて、また、それを示めしているのが分かりずらく答えに困る（20 代男性）
- ・申し訳ありません。500 人では集計結果の傾向が変に出てしまうと思うのですが？（60 代男性）
- ・500 人で有意な統計情報が取れるのか疑問です（40 代男性）
- ・分かりにくい質問項目、誤解を持ちやすい表現があり、答えに迷うことがあった（40 代女性）
- ・急にアンケートのお願いが来て、戸惑った。あまりあけたくなかった（40 代女性）

2 成蹊大学について

- けやき並木がとても素晴らしいですね（50 代女性）
- とても印象のいい大学だとおもいます。自分に子供がいたら通わせたいです（40 代女性）
- マンモス化しないで大学本来の姿を貫いてください（60 代男性）
- 「地域に開かれた大学」であってほしいです（50 代女性）
- 親に財力がないと候補には挙げられない学校です（60 代女性）
- これからも公開講座等一般の人にも大学を開校してほしい（50 代男性）
- バス乗車マナーが少々気になります（30 代女性）
- 生徒たちの交通マナー・ルールが悪すぎる（60 代男性）
- 自転車で吉祥寺にいくとき並木のところを歩いて行きますが、学生が道いっぱいに広がっているのちょっと走りにくいです（50 代女性）
- 道路に広がって歩いているのをなんとかしてください（40 代女性）
- 日本の大学は社会人教育に門戸を開けてほしい。夜間や休日などの時間にもっと学びの場を提供してほしいと思う（40 代男性）

3 その他

- 大学からこのようなアンケートの依頼を受けたのは初めてであなたたちの熱意を高く評価します。これからの大学の使命は学内だけで学ぶのではなく、社会に対して地域貢献の活動をするべきだと思います。私たち市民と大学が手を取り合い努力していきたいと考えていますので今後も頑張ってください。図書カードありがとうございました（60 代女性）
- 自分が子供（中 3）の頃はバブルだったためいろいろ食べていたことに気付いた。子供にいろいろ作ってあげなくてはと思った（30 代女性）
- 返信が遅くなってごめんなさい。学生さんのお役に立てたらうれしいです。しっかり勉強して、これから日本の為に頑張ってください（40 代女性）
- ひばりが丘に住んでいる人は、不親切な人が多いです（20 代女性）
- 遅くなって申し訳ないです（30 代男性）
- Thank you very much♥♥♥Much Love（20 代女性）

資料 C 調査票

注意：実際の調査票は A4 判であった。右端を 4 ミリほどずらして印刷して、めくりやすくした。



成蹊大学社会調査士課程室 実施

代表 文学部准教授 小林 盾 こばやし じゅん

(保谷小学校、ひばりが丘中学校卒業、1968年3月生まれ)

TEL 0422-37-3972 月曜、木曜 10～17時

■このアンケートの目的は？

- ・西東京市民のみなさんが、暮らしについて（今年はとくに家族と結婚について）どのようにお考えかを調べています。西東京市は、都市近郊にありながら豊かな自然を残しており、日本社会の典型例といえるからです。回答を集計することで、人びとの生活の多様性を明らかにします。
- ・2009年に始まり、3回目になります。今回は成蹊大学「社会調査実習」という授業の一環として行っています。強制ではありませんが、どうかご理解のうえご協力をお願いいたします。
- ・お礼として図書カードを同封しました。ご利用ください。

■どうして私が選ばれたのですか？

- ・アンケート対象者のみなさんは、22歳から69歳までの西東京市民500人です。
- ・市役所に選挙人名簿の閲覧申請をしましたところ、公職選挙法第28条の3に基づいて許可されました。「プライバシーに関わる個人情報決して漏らさない」という誓約書を提出したうえで、「何人おき」という形で個人を選びました。

■私のプライバシー保護はどうなっていますか？

- ・無記名でお答えいただきますので、「どなたが回答したのか」は一切わかりません。
- ・みなさんのプライバシーは、個人情報保護法に基づいて厳重に管理します。対象者リストと回答用紙は、アンケートが終わりしだいシュレッダーで廃棄します。

■どのように回答と返送をすればよいですか？

- ・回答は10分ほどです。宛て名のご本人様が回答ください。数字に「○」をつけてください。

例

①	ある
2	ない

ある	ない
1	②

- ・返信用封筒に入れてお送りください。差出人住所・氏名は記入しないでください。

恐れいりますが、7月11日（月）までにご返送ください

■アンケート結果はどのように公開されるのですか？

- ・2012年3月ごろ報告書として公開します。市役所、市内図書館にも提出します。
- ・これまでの報告書は、成蹊大学図書館、成蹊大学ホームページなどでご覧いただけます。

あなたと成蹊大学との関わりについて、おたずねします

問1 まず、あなたの性別と年齢を、お聞かせください（〇はそれぞれ1つ）

1 男	0 女
-----	-----

2 20代	3 30代	4 40代	5 50代	6 60代
-------	-------	-------	-------	-------

問2 あなたは成蹊大学のことを、知っていましたか（〇は1つ）

1 知っていた	0 知らなかった
---------	----------

問3 あなたは日本の大学にたいして、どのような要望をもっていますか（〇はいくつでも）

1 図書館の自由な利用	4 教員と地域との交流	7 学費を下げる
2 公開講座や講演会を増やす	5 学生と地域との交流	8 その他（具体的に ）
3 学園祭に有名ゲストを招く	6 学生にもっと勉強させる	88 要望はとくにない

つぎに東日本大震災について、おたずねします

問4 東日本大震災が起きる前、どのように防災に取りくんでいましたか（〇はいくつでも）

1 懐中電灯を常備	4 徒歩用帰宅地図を常備	7 家族と有事の連絡方法を決める
2 非常食を常備	5 避難場所を調べる	8 西東京市ウェブの防災情報をみる
3 家具の転倒防止	6 節電をする	88 どれもしなかった

問5 震災のあと、西東京市からどのような情報を提供してほしかったですか（〇はいくつでも）

1 避難所の場所	4 放射能の拡がり	7 その他（具体的に ）
2 食の安全性	5 ボランティアへの参加方法	88 とくになかった
3 水の安全性	6 募金の方法	

あなたの普段の生活について、おたずねします

問6 あなたには以下のことが、1週間にどれくらいありますか（〇はそれぞれ1つ）

	毎日	6日	5日	4日	3日	2日	1日	それ以下
ア) フルタイムの仕事をする	7	6	5	4	3	2	1	0
イ) パート、アルバイトをする	7	6	5	4	3	2	1	0
ウ) 仕事（学校）のない休日	7	6	5	4	3	2	1	0

問7 あなたには、以下のことが当てはまりますか（〇はいくつでも）

1 西東京市に住んでいることに、満足している	13 中学の時、休日に会う友人が5人以上いた
2 2001年に田無市と保谷市が合併したことで、生活が便利になった	14 18歳（高校3年）のころ、人生に <u>結婚</u> は絶対に必要だと思っていた
3 現在、子供と同居している（義理含む）	15 18歳（高校3年）のころ、人生に <u>恋愛</u> は絶対に必要だと思っていた
4 現在、親と同居している（義理含む）	16 結婚と恋愛は、別だと思う
5 <u>同性</u> の兄弟姉妹がいる（いた）	17 親は（見合いではなく）恋愛結婚だった
6 <u>異性</u> の兄弟姉妹がいる（いた）	18 中学の時、恋人がいた
7 中学までに音楽、美術の習い事をした	19 高校（15～18歳）の時、恋人がいた
8 中学までにスポーツの習い事をした	20 現在、配偶者または恋人がいる
9 中学で運動部に入っていた	88 どれも当てはまらない
10 高校で運動部に入っていた	
11 中学が男女共学だった	
12 高校が男女共学だった	

問8 あなたには、以下のことがどれくらい当てはまりますか（〇はそれぞれ1つ）

ア) 自分は現在、…だと思う	とても幸せ 5	4	3	2	とても不幸 1
イ) 現在の自分の食生活に、…だ	とても満足 5	4	3	2	とても不満 1
ウ) 一般的に、他人は…と思う	信頼できる 5	4	3	2	信頼できない 1
エ) 18歳のころ、自分はどちらかといえば、恋愛に…だったと思う	積極的な肉食系 5	4	3	2	消極的な草食系 1

問9 あなたは普段、以下のことをしていますか（〇はいくつでも）

1 スポーツをする	7 美術館、博物館、（学校以外の）図書館へ行く
2 テレビでスポーツ・芸能番組をみる	8 クラシック音楽会や観劇に行く、楽器を弾く
3 スポーツ新聞・女性週刊誌を読む	9 お菓子を手作りする、手芸・園芸・工作をする
4 小説や歴史の本を読む、音楽を聴く	10 パチンコ、麻雀、ギャンブル、TVゲーム
5 カラオケ、ボーリング、ドライブ	88 どれもしない
6 ファーストフード店へ行く	

問10 では中学3年のころ、それらを学校行事以外でしていましたが（○はいくつでも）

1 スポーツをする（部活含む）	7 美術館、博物館、（学校以外の）図書館へ行く
2 テレビでスポーツ・芸能番組をみる	8 クラシック音楽会や観劇に行く、楽器を弾く（部活含む）
3 マンガ雑誌を読む	9 お菓子を手作りする、手芸・園芸・工作をする
4 小説や歴史の本を読む、音楽を聴く	10 TVゲームをする、ゲームセンターに行く
5 カラオケ、ボーリング、ドライブ	88 どれもしなかった
6 ファーストフード店へ行く	

あなたの健康について、おたずねします

問11 あなたには、以下のことがどれくらい当てはまりますか（○はそれぞれ1つ）

ア) 現在の健康状態は…	とても良い 5	4	3	2	とても悪い 1
イ) ストレスは…	全くない 5	4	3	2	とてもある 1

問12 あなたの身長と体重は、どれくらいですか（○はそれぞれ1つ）

ア) 現在の身長	140 以下	145	150	155	160	165	170	175	180	185 以上	センチ位
イ) 現在の体重	40 以下	45	50	55	60	65	70	75	80	85 以上	キログラム
ウ) 18 歳時の体重	40 以下	45	50	55	60	65	70	75	80	85 以上	キログラム

問13 あなたの健康について、以下のことは当てはまりますか（○はいくつでも）

1 疲れやすい	3 定期的に運動している	5 お酒を月1回以上飲む
2 定期的に健康診断を受ける	4 タバコをすっている	88 どれも当てはまらない

問14 高齢者（65 歳以上）についての次の意見に、どれくらい同意しますか（○はそれぞれ1つ）

	そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	やや そう思わない	そう思わない
ア) 新しい友人を作っている	5	4	3	2	1
イ) 過去を生きている	5	4	3	2	1
ウ) 同じ話を何度もする	5	4	3	2	1
エ) けちでお金を貯めている	5	4	3	2	1
オ) 若い人より不平が多い	5	4	3	2	1

問15 あなたは自分の年齢と比べて、どのように見られたいですか（○は1つ）

1 10歳以上若く	3 2～3歳若く	5 2～3歳年上	7 10歳以上年上
2 5歳くらい若く	4 年齢くらい	6 5歳くらい年上	

あなたの食生活について、おたずねします

問16 ここにいろいろな食べ物、飲み物が書いてあります。世間では一般に、これらを「格が高い」とか「低い」とか言うことがあります。いま仮にこれらを分けるとしたら、あなたはどのように分類しますか（○はそれぞれ1つ）

	格が高い	やや格が高い	ふつう	やや格が低い	格が低い
ア) 寿司	5	4	3	2	1
イ) カップ麺	5	4	3	2	1
ウ) みそ汁	5	4	3	2	1
エ) うなぎ	5	4	3	2	1
オ) 焼き魚	5	4	3	2	1
カ) 天ぷら	5	4	3	2	1
キ) コロッケ、フライ	5	4	3	2	1
ク) ポテトチップ	5	4	3	2	1
ケ) シャンパン、ワイン	5	4	3	2	1
コ) 梅酒	5	4	3	2	1
サ) 緑茶	5	4	3	2	1
シ) コーヒー	5	4	3	2	1
ス) 紅茶	5	4	3	2	1
セ) コーラ	5	4	3	2	1
ソ) 牛乳	5	4	3	2	1
タ) 野菜ジュース	5	4	3	2	1

問17 あなたは普段、飲むとしたらどんなお酒を飲みますか（○はいくつでも）

1 ビール	3 日本酒	5 ウイスキー、ブランデー	88 飲酒しない
2 焼酎	4 シャンパン、ワイン	6 梅酒、サワー、カクテル	

問18 あなたは普段、以下のものを月1回以上食べますか（○はいくつでも）

1 寿司	5 焼き魚、煮魚	9 手打ちそば、うどん
2 カップ麺、インスタント麺	6 焼き肉、鉄板焼き	10 ハンバーガー、ハンバーグ
3 みそ汁	7 天ぷら	11 スナック菓子、駄菓子
4 うなぎ	8 コロッケ、フライ	88 どれも食べない

問19 では中学3年のころ、給食以外でそれらを月1回以上食べていましたか（○はいくつでも）

1 寿司	5 焼き魚、煮魚	9 手打ちそば、うどん
2 カップ麺、インスタント麺	6 焼き肉、鉄板焼き	10 ハンバーガー、ハンバーグ
3 みそ汁	7 天ぷら	11 スナック菓子、駄菓子
4 うなぎ	8 コロッケ、フライ	88 どれも食べなかった

問20 あなたは普段、以下のものを月1回以上飲みますか（○はいくつでも）

1 緑茶、ほうじ茶、玄米茶	4 炭酸飲料（コーラなど）	88 どれも飲まない
2 コーヒー	5 牛乳	
3 紅茶	6 野菜・果物ジュース	

問21 では中学3年のころ、給食以外でそれらを月1回以上飲みましたか（○はいくつでも）

1 緑茶、ほうじ茶、玄米茶	4 炭酸飲料（コーラなど）	88 どれも飲まなかった
2 コーヒー	5 牛乳	
3 紅茶	6 野菜・果物ジュース	

家族と結婚について、おたずねします

問22 あなたは現在、結婚していますか（○は1つ）

1 結婚している	2 結婚していない（恋人いる）	3 結婚していない（恋人いない）
----------	-----------------	------------------

問23 あなたには現在、以下の人が何人いますか（○はそれぞれ1つ）

ア) <u>あなたを含めて同居</u>	1人暮らし	2	3	4	5	6	7	8以上	人	
イ) <u>あなたの子供（別居含む）</u>	0	1	2	3	4	5	6	7	8以上	人

問24 現在の配偶者または恋人（いない場合はもっとも最近の方）と、どのように出会いましたか（○は1つ）

1 職場、仕事、アルバイトで	5 パーティー、合コンで	9 見合い
2 学校で	6 幼なじみ、隣人	10 その他（具体的に ）
3 サークル、クラブ、習い事で	7 街中や旅先で	88 付きあったことがない
4 友人、兄弟姉妹を通じて	8 インターネットで	

問25 以下のことがあったのは、あなたが何歳ごろでしたか

ア) 初恋	歳ごろ	88	いない
イ) 最初の恋人	歳ごろ	88	いない
ウ) 最初の結婚	歳ごろ	88	していない

問26 初恋相手とは、どのようになりましたか（〇はいくつでも）

1 会話をした	3 付きあった	5 甘ずっぱい思い出がある	7 なにもなかった
2 打ち明けた	4 結婚した	6 切ない思い出がある	88 いなかった

問27 あなたは、何人くらいと恋人として付きあったことがありますか（〇はそれぞれ1つ）

ア) これまでの合計	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10以上	人くらい
イ) そのうち18歳（高3）まで	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10以上	人くらい

問28 それでは、何人くらいから告白されたことがありますか（〇はそれぞれ1つ）

ア) これまでの合計	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10以上	人くらい
イ) そのうち18歳（高3）まで	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10以上	人くらい

アンケート結果の整理のために、あなたご自身についておたずねします

問29 あなたが通った学校に、すべて〇をつけてください（中退、通学中も）（〇はいくつでも）

1 中学校	3 短大	5 大学院	7 その他（具体的に）
2 高校	4 大学	6 専門学校	

問30 あなたの父親が通った学校に、すべて〇をつけてください（中退も）（〇はいくつでも）

1 中学校、旧制小学校	3 短大	5 大学院、旧制大学	7 その他（具体的に）
2 高校、旧制中学校	4 大学、旧制高校	6 専門学校	

問31 過去1年間で、あなたのお宅の収入は、税込みでいくらぐらいでしたか。他の家族分もふくめてください（年金、株式配当、臨時収入、副収入なども）（〇は1つ）

1 なし	4 400～599万円	7 1000～1199万円	10 1600万円以上
2 1～199万円	5 600～799万円	8 1200～1399万円	
3 200～399万円	6 800～999万円	9 1400～1599万円	

問32 あなたは現在、どのような形で働いていますか（〇は1つ）

1 自営業主、自由業者、家族従業員、内職	5 パート、アルバイト、臨時雇用
2 公務員	6 その他（具体的に ）
3 正社員	88 仕事をしていない（専業主婦、学生、無職）
4 派遣社員、契約社員、嘱託社員	

問33 あなたの現在の仕事について、以下のことが当てはまりますか（○はいくつでも）

1 役職が課長、部長、役員、社長、理事相当である	88 どれも当てはまらない
2 勤め先の従業員が、自分1人だけだ	89 現在仕事をしていない
3 勤め先の従業員が、300人以上いる（支社含む）	

問34 あなたは現在、どのような仕事をしていますか（小学校教員、おもちゃの組み立て、車の修理、バスの運転手、経理の事務員、営業、本屋の店員、ファミレスのウェ이터など具体的に）

	88 現在仕事をしていない
--	------------------

問35 では、学校を卒業してからいちばん最初の仕事で、どのような仕事をしましたか（小学校教員、おもちゃの組み立て、車の修理、バスの運転手、経理の事務員、営業など具体的に）

	77 問34と同じ	88 就職しなかった
--	--------------	---------------

ご協力大変ありがとうございました。返信用封筒に入れてお送りください

もしこのアンケートや成蹊大学についてご意見ご感想がございましたら、ぜひお聞かせください。
可能なかぎり、関係者にお伝えします

--



資料 D 督促状

注意：かもめ〜るを使用した。

西東京市民の皆さまへ アンケートご協力へのお願い

謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、私ども成蹊大学社会調査士課程室は、公職選挙法に基づいて選挙人名簿閲覧の許可を市役所からいただき、「第3回暮らしについての西東京市民アンケート」を実施しております。地域社会の実情と課題を明らかにするために、一人でも多くの方々のご支援をたまわりたいと考えております。返送期日は7月11日(月)でしたが、多少でしたら期日を過ぎても結構ですので、どうか調査の趣旨をご理解いただき、ご返送くださいますよう改めてお願い申し上げます。

なお、この調査は無記名で回収しておりますので、調査対象の皆様全員に本状をお送りしています。すでにご回答いただいている方々にはお詫び致しますとともに、調査へのご協力に心からお礼申し上げます。

末筆ながら、皆さまの
益々のご発展をお祈り
申し上げます。 謹白

2011年7月
成蹊大学文学部
准教授 小林盾
月曜、木曜



成蹊大学社会調査実習 2011 年度報告書
——第3回 暮らしについての西東京市民調査——

発行日 2012 年 1 月 20 日

監 修 成蹊大学社会調査士課程

編 集 小林盾、渡邊大輔

発 行 成蹊大学社会調査士課程

〒180-8633 東京都武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1

電話 0422-37-3972

印 刷 大和メディアクリエイティブ
